

---

# 目次

## 1. 概要

1.1 概要	8
1.2 注意事項	9
1.3 安全上の警告及び注意事項	10
1.4 梱包内容	15
1.5 フロントパネル (16CH Model)	16
1.6 リアパネル (16CH Model)	16
1.7 リモコン	17

## 2. ライブ

2.1 ログイン、ライブ画面	18
2.1.1 画面ズーム	19
2.2 ポップアップバー	20
2.3 コンテキストメニュー	21
2.3.1 再生	22
2.3.2 アラームアウト	22
2.3.3 PTZ	23

## 3. 再生

3.1 再生画面	24
3.1.1 再生ズーム	25
3.2 ポップアップバー	25
3.3 コンテキストメニュー	26
3.3.1 バックアップ	27
3.3.1.1 H264 バックアップ	27
3.3.1.2 JPG バックアップ	28
3.3.2 ブックマークの検索	29
3.3.3 カレンダー検索	29
3.3.4 イベント検索	30

---

## 4. DVR 設定

4.1 簡単設定	31
4.1.1 簡単設定	31
4.1.2 録画設定	32
4.1.3 ネットワーク設定	33
4.2 システム	35
4.2.1 一般	35
4.2.1.1 ビデオの設定	35
4.2.1.2 HDD管理	35
4.2.1.3 アップデート	36
4.2.1.3.1 ファームウェアのアップデート	36
4.2.1.3.2 高度なアップデート	36
4.2.1.4 管理	37
4.2.2 アカウント	38
4.2.2.1 新しいグループ	38
4.2.2.2 グループ編集	38
4.2.2.3 グループ登録	39
4.2.2.4 ユーザー編集	39
4.2.2.5 権限確認	40
4.2.3 ログ	40
4.2.3.1 ログ	40
4.2.3.2 設定	41

---

4.3 録画 .....	42
4.3.1 設定 .....	42
4.3.1.1 カメラ .....	42
4.3.1.2 PTZ .....	43
4.3.1.3 キーボード .....	44
4.3.1.4 プライバシー .....	44
4.3.1.5 IPCam カメラ登録 .....	45
4.3.2 モーション .....	48
4.3.2.1 モーション領域の設定 .....	48
4.3.3 スケジュール .....	49
4.3.3.1 スケジュール .....	49
4.3.3.2 祝日 .....	50
4.4 ネットワーク .....	51
4.4.1 一般 .....	51
4.4.1.1 設定 .....	51
4.4.1.2 NTP .....	52
4.4.1.3 UPnP .....	53
4.4.2 DDNS .....	53
4.4.3 E-Mail .....	54
4.4.3.1 受信者 .....	54
4.4.3.2 送信者 .....	55
4.4.3.3 添付 .....	56
4.5 アラーム .....	57
4.5.1 アラーム .....	57
4.5.1.1 アラーム入力 .....	58
4.5.1.2 アラーム出力 .....	58
4.5.2 モーション .....	59

---

---

4.5.3	ビデオロス	60
4.5.4	HDD異常	61
4.6	画面	62
4.6.1	OSD	62
4.6.1.1	システム画面	62
4.6.1.2	ライブ画面	63
4.6.1.3	検索画面	63
4.6.2	メイン画面	64
4.6.2.1	1画面	64
4.6.2.2	4分割	64
4.6.2.3	9分割	65
5	<b>CMS</b>	
5.1	CMS ログイン	66
5.2	初期画面	67
5.2.1	メニューバー	67
5.2.1.1	システム	67
5.2.1.2	ツール	68
5.2.1.3	設定	68
5.2.1.4	表示	68
5.2.1.5	Help	69
5.2.2	ツールバー	69

---

5.2.3	サーバーリスト	70
5.2.4	CMSサブメニュー	71
5.2.5	ログ	71
5.2.5.1	CMSログ	71
5.2.5.2	DVRシステムログ	72
5.2.5.3	DVRシステム状態	72
5.2.5.4	DVRイベントログ	72
5.2.5.5	イベントリスト	72
5.3	映像検索	73
5.3.1	共通のツール	73
5.3.1.1	検索モードの選択	74
5.3.1.2	カレンダー	74
5.3.1.3	映像再生ツール	74
5.3.2	時間検索ツール	75
5.3.3	イベント検索ツール	76
5.3.4	ブックマーク検索ツール	77
5.4	設定	78
5.4.1	CMS 設定	78
5.4.1.1	システム	78
5.4.1.2	ディスプレイ	80
5.4.1.3	バックアップ	82
5.4.1.4	設定	83
5.4.1.5	再生	84
5.4.1.6	アカウント	85
5.4.1.7	パスワード	86
5.4.2	サーバー設定	87
5.4.3	DVR 遠隔設定	90

---

5.5 E-Map .....	91
5.5.1 E-Map メニュー .....	91
5.5.2 E-Map 編集 .....	92
5.5.3 E-Map アイテム設定 .....	93
5.5.3.1 E-Map アイテムリンク .....	94
5.5.4 E-Map 使用 .....	94
<b>6. Mobile Viewer</b>	
6.1 モバイル ビューアのダウンロード .....	95
6.2 アイホン.....	95
6.2.1 スタート画面 .....	95
6.2.2 DVR 追加/編集画面 .....	96
6.2.3 DVR 削除 .....	96
6.2.4 DVR 接続画面 .....	97
6.2.5 ライブ スクリーン .....	97
6.2.6 ライブスクリーンオプション .....	98
6.2.7 ライブPTZスクリーン .....	98
6.2.8 ライブカメラ選択画面 .....	99
6.2.9 DVR 録画日付をインポート .....	99
6.2.10 DVR 再生時間を指定する .....	100
6.2.11 再生モード .....	100
6.2.12 カメラの選択 .....	100
6.2.13 スナップショット .....	101
6.3 アンドロイド.....	101
6.3.1 スタート画面.....	102
6.3.2 DVR 追加/編集画面 .....	102
6.3.3 DVR 接続画面 .....	102
6.3.4 ライブ スクリーン .....	103
6.3.5 ライブスクリーンオプション .....	104
6.3.6 ライブPTZスクリーン .....	104

---

---

6.3.7 ライブカメラ選択画面 .....	105
6.3.8 DVR 録画日付をインポート .....	105
6.3.9 再生時間を指定する .....	106
6.3.10 再生モード .....	106
6.3.11 カメラの選択 .....	107
6.3.12 スナップショット.....	107

## 7. Active X

7.1 Active X 接続.....	108
7.2 Active X 初期画面 .....	109
7.3 接続 .....	110
7.4 ライブ.....	111
7.5 再生 .....	113
7.6 バックアップ.....	115

---

# 1章. 概要

## 1.1 概要

このマニュアルの内容は、DVRを使用するために必要な情報を提供しており、製品の簡単な紹介と、各部分の名称、機能、接続方法、メニュー設定などの製品の使用に必要な内容が含まれています。取扱説明書を読む前に、以下の内容を必ず確認してください。

- ・この取扱説明書の著作権はメーカーにあります。
- ・この取扱説明書の内容は、無断で複製することはできません。
- ・規格品外の製品を使用したり、使用説明書に記載された以外の使用に起因する損害について、当社は責任を負いませんのでご注意ください。
- ・故障修理のために製品のケースを開ける場合は、必ず販売店に連絡して、専門家の助けを得る。
- ・このDVRにHDDを追加したり、他の外部記憶装置（USBメモリ、USB HDDなど）を接続する前に、DVRと互換性があるかどうかを確認してください。そのため、互換性リストは、販売店にお問い合わせください。





---

## 1.2 注意事項



インストールする前に注意すべき内容です。

ユーザーがシステムを使用する前に、以下の事項を確認してください。

- ・ 湿気、ほこりやすすの多い場所には設置しないでください。
- ・ 直射日光の当たるところや、暖房器具などの熱が多く発生する場所には設置しないでください。
- ・ 振動の激しい場所や磁気のある場所から離れてください。
- ・ 非常に暑いところや寒いところには設置しないでください。(適正温度0° C~40° C)
- ・ 換気のために開けられた穴に導電性の物体が落下しないように注意してください。
- ・ インストールする前に、必ずシステムの電源を「OFF」してください。
- ・ システムの配線を接続するための十分なスペースを確保してください。
- ・ 振動のない場所や、風通しの良い所で作業をしてください。
- ・ ラジオ、TVなどの無線機器に近接して設置すると、障害の原因になることがあるので注意してください。
- ・ 本機を任意に分解しないでください。
- ・ 本体の上部に重い物を置かないでください。

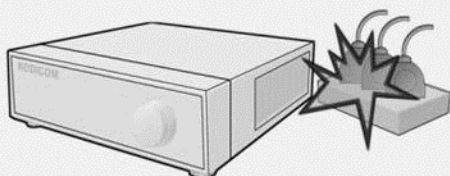
## 1.3 安全上の警告及び注意事項

### 警告/注意の内容

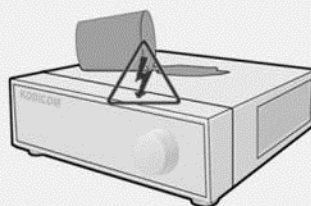
 <b>警告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 <b>注意</b> 人がけがをしたり、物理的 損失が発生することができる内容です。
--	---

### 警告

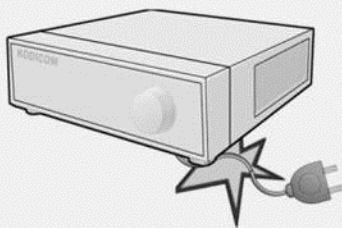
本製品をインストールする前に、必ず機器の電源を「OFF」し、製品使用時の電源プラグを同時に複数接続しないでください。  
・異常な発熱や火災、感電の危険があります。



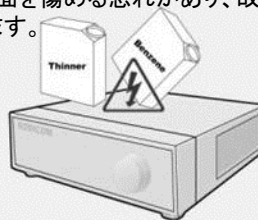
製品の上に水、コーヒー、飲料水などの液体が入った容器を置かないでください。  
・液体が溢れ製品内部に入ると故障や 火災の原因になります。



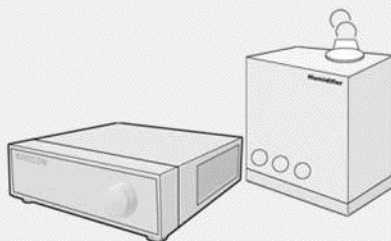
電源ケーブルを無理に曲げたり、重いものに押されて破損しないようにしてください。  
・火災の原因となります。



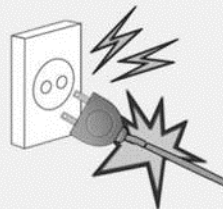
本製品をインストール中またはインストール後には、製品が位置する場所を常に清潔にして ほこりがないように注意してください。特に、製品を清掃する時に水や、シンナー、有機溶剤を使用しないでください  
必ず乾いた布で拭いてください。  
・製品の表面を傷める恐れがあり、故障と感電の危険があります。



湿気やほこり、油煙などの多い場所には設置しないでください。  
・感電、火災の原因になります。



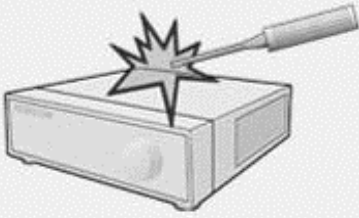
電源ケーブルの部分を無理に抜いたり、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください電源プラグが緩んでいた場合、電源プラグを差し込まないでください。  
・火災や感電の恐れがあります。



## 警告

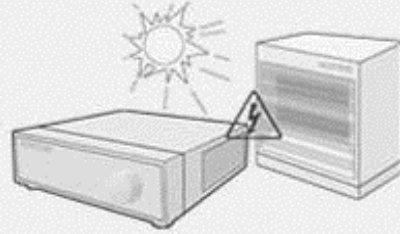
本機の内部に高電圧部があるので、任意で蓋を開けないようにして、絶対に分解、修理、改造しないでください。

・異常動作により、火災、感電、けがの危険があります。



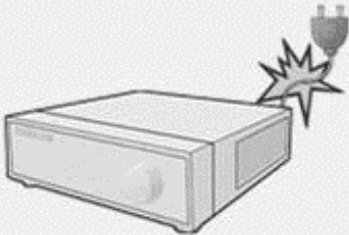
製品を直射日光の当たらない涼しい場所に置いて、適切な温度を維持する必要があるため、キャンドル、暖房器具などの熱や場所を避けてください。また、機器やツールの人々が行き交う場所で離しておいてください。

・火災の危険があります。



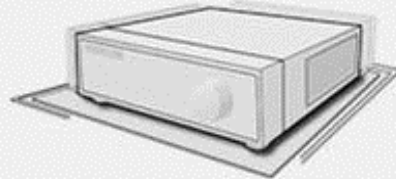
湿った床、アースされていない電源延長ケーブル、古い電源コード、安全接地の欠如など、ワークスペースである可能性を慎重にうかがって、問題が発生した場合、販売店または専門家に相談してください。

・火災や感電の恐れがあります。



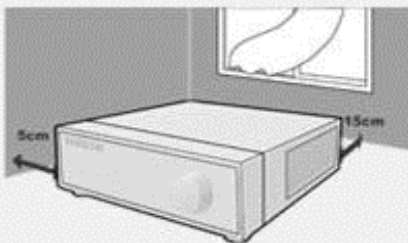
密閉されていない平らな面に設置し、垂直に立てたり斜めに置いて使用しないでください。

・機器が倒れたり、落ちた場合は、傷害の危険性があります。



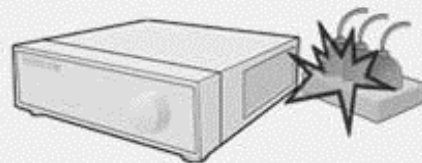
電源ケーブルの接続ポート、映像信号の入出力ポート、Serial Port、LAN Cable接続ポート、外部入出力ポートなどの機器の背面に突出していて、壁に余りに密接にインストールすると、ケーブルが無理に曲げたり、押されて破損したり、切断されることがありますので、裏面が壁から15cm以上の距離を保ちなさい。

・火災、感電、けがの原因になります。



本機の操作のための入力電圧は、電圧変動範囲が規定電圧の10%以内である必要があります。電源コンセントは、アースされている必要があります。また、電源コネクタを接続するコンセントは、ヘアドライヤー、アイロン、冷蔵庫などの電熱器具と一緒に使用しないでください。

・異常な発熱や火災、感電の原因となります。





データを保存するHDD（ハードディスク）が寿命に達し保存する映像データが破損して修復されない場合があります。録画中にHDDに保存されているデータを再生する場合は、画面が崩れるHDDの寿命になったので、すぐに販売店またはサービスセンターに依頼してHDDを交換してください。

・ユーザの不注意によるデータの破損は、当社 責任を負いません。

電池は、製造業者が指定してくれた同じ人または同一品でのみ使用してください。使用済みのバッテリーは、製造業者の指示に従って廃棄してください。

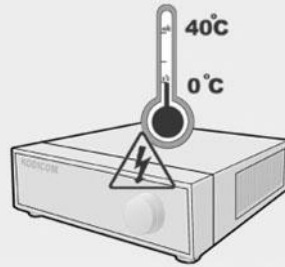
・爆発の危険があります。

## ⚠ 注意

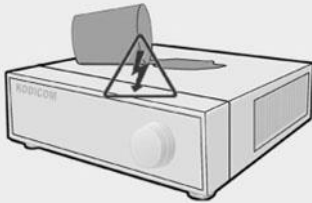
強い磁気や電波がある場所、衝撃のある場所、ラジオやTVなどの無線機器に近いところには設置を避けてください。  
・磁石類や激しい振動や電波を避けて設置してください。



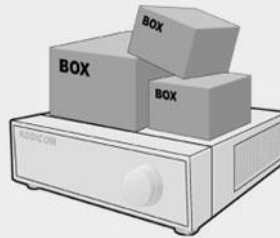
周囲温度と湿度は、適切な場所がいいです。  
・温度が極端に高い場所(40℃以上)や低い所(0℃以下)、湿気の多いところは避けてください。



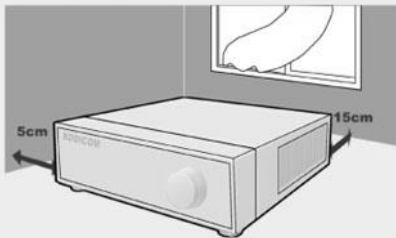
製品の内部に異物が入らないように注意してください。  
・故障の原因になります。



製品の上に重い物を置かないでください。  
・故障の原因になります。



風通しの良い場所に設置してください。  
・背面は15cm以上、側面は5cm以上の幅をあけて設置してください。

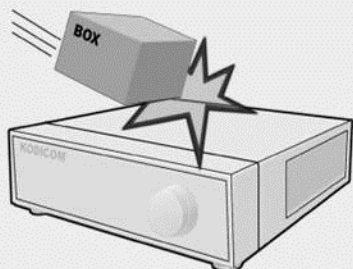


平らで安定した場所に設置してください。  
・動作が正常に行われぬ可能性があります。

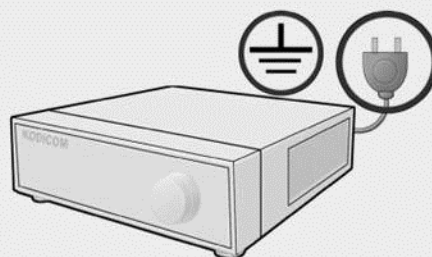


## ⚠ 注意

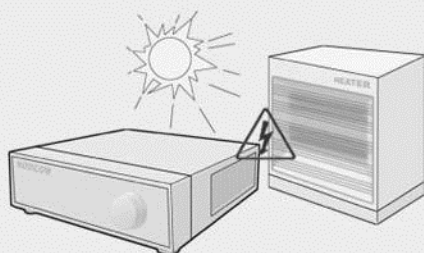
強い衝撃や振動は、機器の故障の原因になりますので、注意してください。  
・衝撃のない安全な場所に設置します。



電源コンセントは、アースされているものを使用してください。

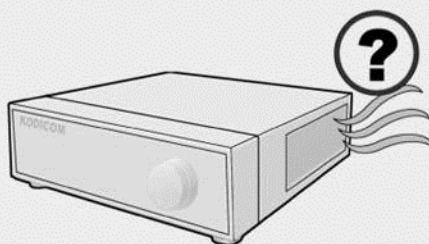


直射日光や熱気球を避けて設置してください。・装置を最初に設置するときは、周囲の温度が摂氏 0°C以上で機器の作業を行うことをお勧めします。



異常な音や臭いがする場合はすぐに電源プラグを抜き、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

・火災、感電の危険があります。



システム運営室の空気を適切に循環させて、本体のカバーをしっかりと固定してください。

・周囲の環境要素による故障の原因となります。

システムの性能を維持するために定期的に サービスセンターに依頼して、システムの点検を受けてください。

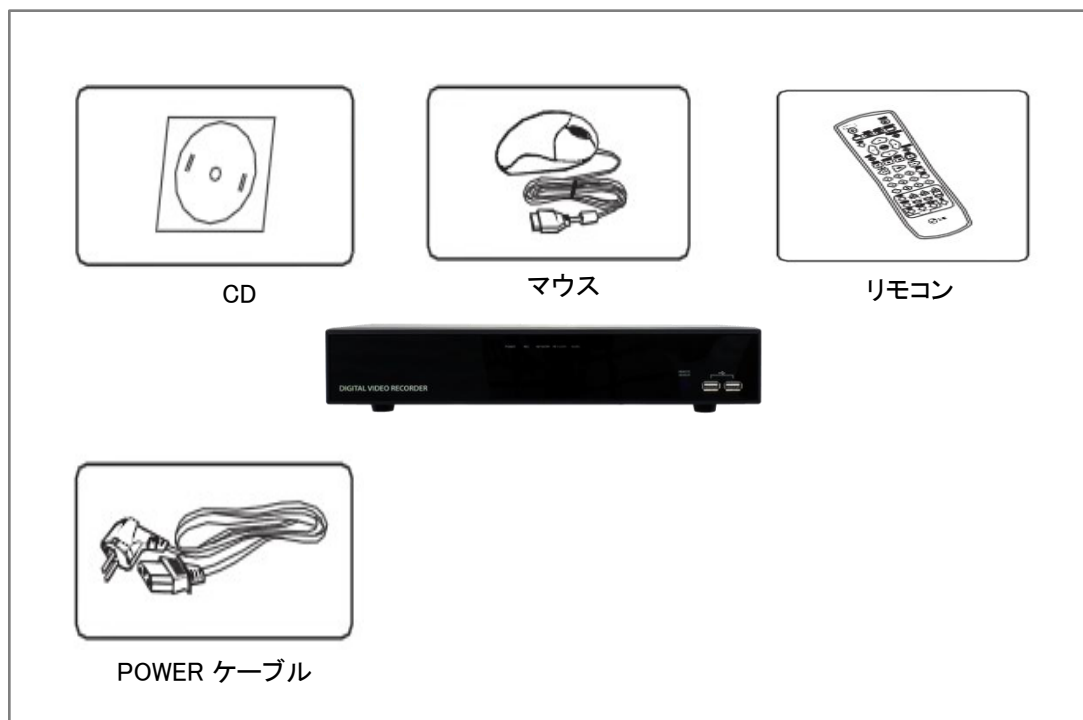
・ユーザの不注意による故障については、当社は責任を負いません。

安定した電源供給のためにAVR(自動電源)を使用することをお勧めします。本機に接続するコネクタは、EMIに影響を与える可能性があるため、Core-Ferrite(磁気コア)を巻いて使用することをお勧めします。

・上記の内容は、推奨事項、必要な事項はありません。

## 1.4 梱包内容

システムを購入したときに以下のような内容物がすべて揃っていることを確認してください。（使用説明書は、製品のS/W CDに含まれて簡単マニュアルの形で提供されることがあります。）



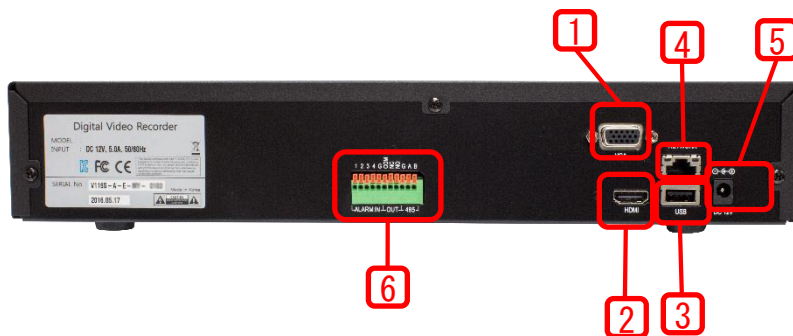
## 1.5 フロントパネル



- [1. LED]
- POWER
  - REC
  - NETWORK
  - LOCK
  - AUDIO

- [2. USB ポート]
- 2 ポート

## 1.6 リアパネル



- [1. VGA ポート]

- [2. HDMI ポート]

- [3. USB ポート]
- 1 ポート

- [4. LANポート]

- [5. 電源]
- DC 12V

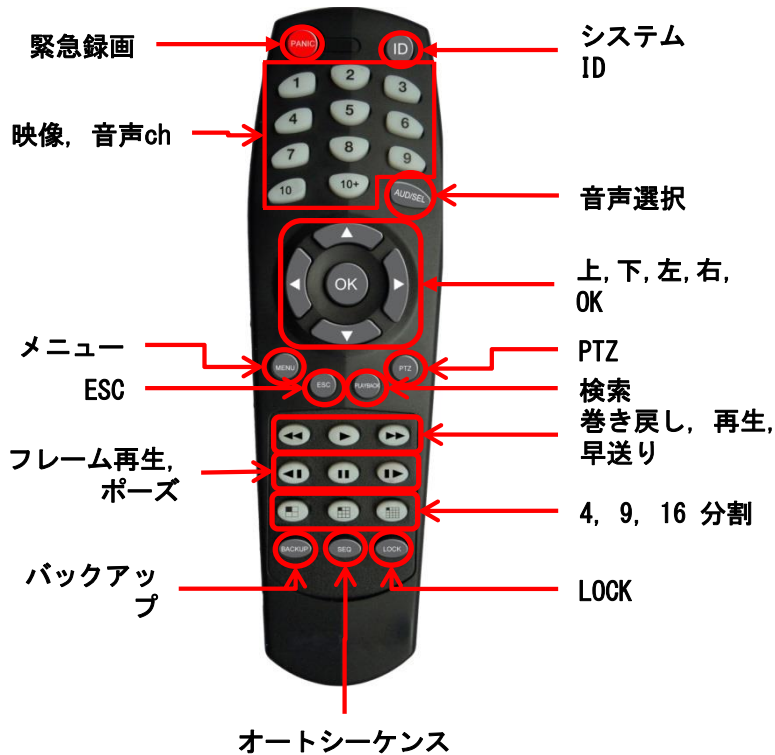
- [6. アラーム入出力 / RS-485]

- アラーム入力 : 1 ~ 4 , G  
( G : Ground )
- アラーム出力 : Com, NC, NO
- RS-485 : G, A, B

本製品はIPカメラ専用です  
AHDやHD-SDIの同軸タイプカメラは  
入力できません

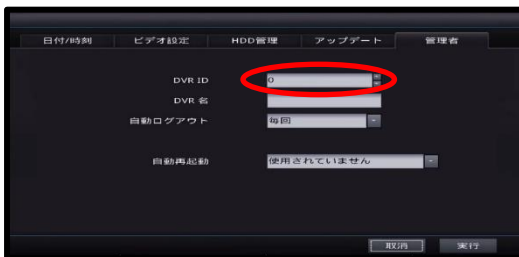


## 1.7 リモコン



### [Note]

- ・リモコンの使用はフロントパネルのキーと同じです。
- ・カメラ10~16chを選択する場合はまず10+ボタンを押し、次に1~6ボタンを押します。
- ・複数台のDVRのリモートコントローラを使用する場合は以下の手順に従ってください。



- 使用したいDVRのIDを1~16の中で設定します。
- リモコンのIDを操作したいDVRに合わせます  
DVR IDは2桁の数字です。IDボタンを押している状態で2桁の数字を入力して下さい。  
例：1番の入力 IDを押したままで「10+」を押し次に「1」を押して下さい

## 2章. ライブ

### 2.1 ログイン、ライブモード

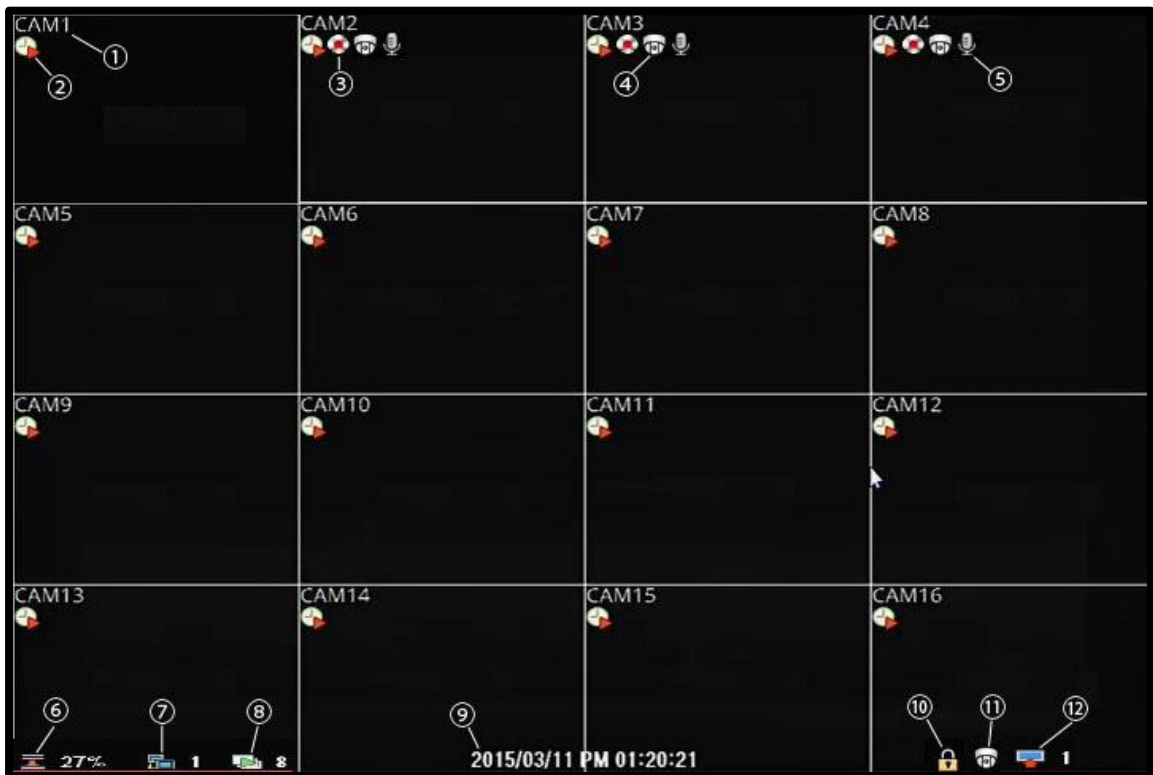


#### [ログイン]

- 設定や再生などを選択するとパスワードを求めてきます
- 初期設定 ユーザー名 admin
- 初期設定 パスワード 1111

※初期パスワードは 「1111」で設定されていますが 変更することをお勧めします  
また 変更されたパスワードは 忘れないように注意してください

変更方法は4.2.2.4 ユーザー編集を参考にしてください



---

#### [1. カメラ名]

- 現在のカメラの名を表示します。

#### [2. 録画モード]

- 現在の録画モードを表示します。

#### [3. 録画状態]

- 現在録画中であることを表示します。

#### [4. PTZ状態]

- カメラのPTZ機能が使用可能であることを表示します

#### [5. オーディオ]

- 現在オーディオ入力を使用していることを表示します。

#### [6. HDD残り容量インジケータ]

- ビデオ記録用HDDの残り容量を表示します。

#### [7. ネットワークの状態インジケータ]

- DVRがネットワークに接続されている場合、このアイコンが表示されます。

#### [8. オートシーケンス]

- 現在のオートシーケンスが動作中であることを示します。

#### [9. 現在時刻]

- 現在の時刻を表示します。

#### [10. ロックインジケータ]

- 現在のDVRがロック状態である場合に表示されます。
- ロック状態を解除するにはパスワードの入力が必要です。

#### [11. PTZインジケータ]

- 現在のPTZ操作モードであることを表示します。

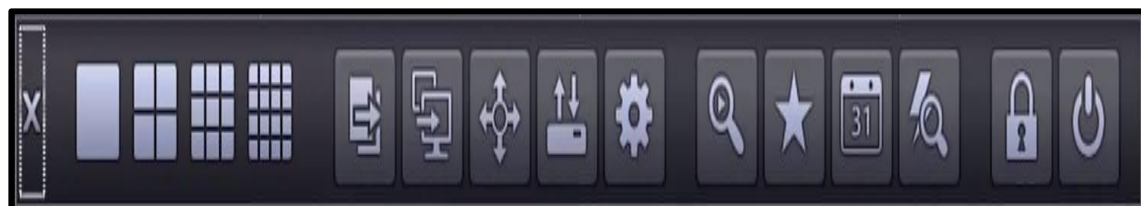
#### [12. スポットモニター]

- 現在のスポット・モニターが自動的順次切り替え中であることを表示します。

## 2.1.1 画面ズーム

1. フルスクリーンモードで画面を変更します。
2. マウスの左ボタンをドラッグして四角形を描画します。
3. ダブルクリックしてズームを解除します。

## 2.2 ポップアップバー



-  **ポップアップバーを閉じる**
  - ポップアップバーを終了します。
-  **バックアップ**
  - バックアップ画面に切り替えます。
-  **1分割の切り替え**
  - 画面を1分割モードに切り替えます。
-  **設定**
  - 設定画面に切り替えます。
-  **4分割の切り替え**
  - 画面を4分割モードに切り替えます。
-  **インスタント再生**
  - 10分前の再生を実行します。
-  **9分割の切り替え**
  - 画面を9分割モードに切り替えます。
-  **ブックマーク検索**
  - ブックマーク検索ウィンドウを表示します。
-  **16分割の切り替え**
  - 画面を16分割モードに切り替えます。
-  **カレンダー検索**
  - カレンダー検索ウィンドウを表示します。
-  **オートシーケンス**
  - オートシーケンスを有効/無効にします。
-  **イベント検索**
  - イベント検索ウィンドウを表示します。
-  **PTZ モード**
  - PTZモードを有効にします。
-  **LOCK**
  - DVRを LOCKします。
-  **電源オフ**
  - DVRの作動を停止した後、DVRを終了します。

## 2.3 コンテキストメニュー



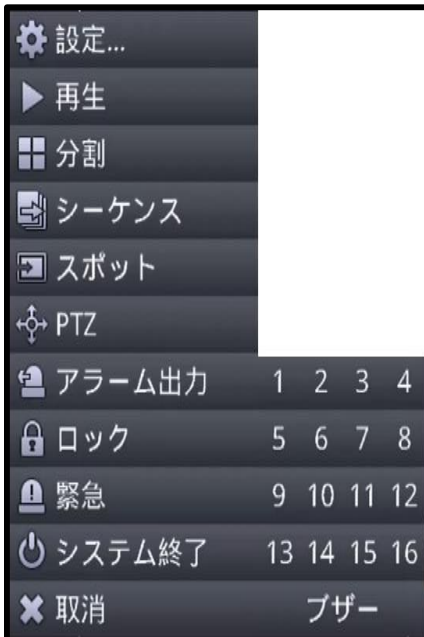
- **設定**
  - DVRの設定画面を呼び出します。
- **再生**
  - 再生画面に切り替えます。
- **分割**
  - 分割画面のサブメニューを表示します。
  - 画面の分割を1/4/9/16分割の中から選択可能です。
- **シーケンス**
  - オートシーケンスを有効/無効にします。
- **スポットモニター**
  - スポットモニターのオートシーケンスを有効/無効にします。
  - SDモデルにのみ適用されます。
- **PTZ**
  - PTZモードに切り替えます。
- **アラーム出力**
  - アラームアウトサブメニューを表示します。
- **ロック**
  - DVRをロック状態に設定します。
- **緊急**
  - 緊急事態の時に録画を開始します。
- **システム終了**
  - DVRの機能を終了します。
- **取消**
  - ポップアップメニューを終了します。

## 2.3.1 再生



- **インスタント検索**
  - 最近の検索画面を表示します。
- **ブックマーク検索**
  - ブックマーク検索画面を表示します。
- **カレンダー検索**
  - カレンダー検索画面を表示します。
- **イベント検索**
  - イベント検索画面を表示します。

## 2.3.2 アラームアウト



- **数字ボタン**
  - 各数字に対応するアラームを作動させます。
- **ブザー**
  - ブザーを鳴らします。

## 2.3.3 PTZ



- **PTZ**  
- PTZ カメラを動作させます。



- **Pan/Tilt**  
- 矢印の方向に移動します。



- **Zoom**  
- Zoom +, -を実行します。



- **Focus**  
- Focus +, -を実行します。



- **Iris**  
- Iris +, -を実行します。



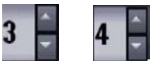
- **Preset No**  
- Preset 番号を選択します。



- **Preset 移動**  
- 選択されたPreset Noの指定した場所に移動します。



- **Preset 指定**  
- 現在の画面位置を選択したPresetに指定します。



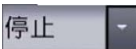
- **Pan/Tilt Speed**  
- Pan/Tilt 速度を選択します。  
- 前の方がPan速度、後方がTilt速度  
1~10まで選択できます。



- **ウィンドウの終了**  
- PTZウィンドウのみ終了します。



- **LED**  
- LEDの消灯・点灯。



- **TOUR**  
- TOUR (ツアー) 動作の選択。



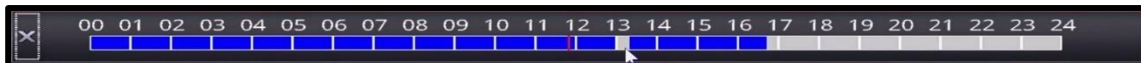
- **終了**  
- PTZを終了し、ライブ画面に移動します。

※PTZモード中は このボタンを選択しないと終了できません



# 3章. 再生

## 3.1 再生画面



### [ポップアップバー (上)]

- 再生中にマウスを画面上に持っていくと表示します。
- 再生している1日の中で時間を指定してジャンプできます



### [1. カメラ名]

- 現在のカメラの名を表示します。

### [2. 録画モード]

- C - 連続録画モード
- M - モーション録画モード
- A - アラーム録画モード

### [3. 画質]

- 映像の画質を表示します。

### [4. フレーム数]

- 1秒あたりのフレーム数を表示します。

### [5. 録画画質]

- B - 最高画質
- H - 高画質
- M - 一般画質
- E - 低画質

### [6. 映像の時刻]

- 映像の時刻を表示します。




















### 3.1.1 再生ズーム

1. フルスクリーンモードで画面を変更します。
2. マウスの左ボタンをドラッグして四角形を描画します。
3. ダブルクリックしてズームを解除します。

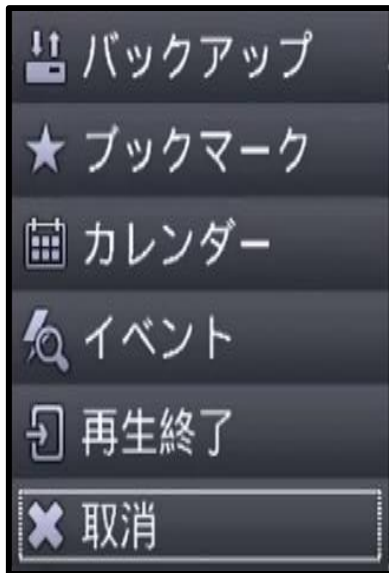
### 3.2 ポップアップバー（下）



- |   |  |   |  |
|---|--|---|--|
|    | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 1分割の切り替え</li><li>- 画面を1分割モードに切り替えます。</li></ul>   |    | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 巻き戻し</li><li>- 巻き戻します。</li></ul>                 |
|    | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 4分割の切り替え</li><li>- 画面を4分割モードに切り替えます。</li></ul>   |    | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 巻き戻し 1フレーム</li><li>- 1フレーム後ろに移動します。</li></ul>    |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 9分割の切り替え</li><li>- 画面を9分割モードに切り替えます。</li></ul>   |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 一時停止</li><li>- 再生を一時停止します。</li></ul>             |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 16分割の切り替え</li><li>- 画面を16分割モードに切り替えます。</li></ul> |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 再生</li><li>- 映像を再生します。</li></ul>                 |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ お気に入りに追加</li><li>- 現在の時刻をお気に入りに追加します。</li></ul>  |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 早送り 1フレーム</li><li>- 1フレーム前に移動します。</li></ul>      |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ バックアップ</li><li>- バックアップ画面を表示します。</li></ul>       |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 早送り</li><li>- 早送りをします。</li></ul>                 |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ブックマーク検索</li><li>- お気に入りに登録した項目を検索します。</li></ul> |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 再生終了</li><li>- 再生モードを終了し、通常画面に戻ります。</li></ul>    |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ カレンダー検索</li><li>- カレンダーで検索します。</li></ul>         |  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ポップアップバーを閉じる</li><li>- ポップアップバーを終了します。</li></ul> |
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ イベント検索</li><li>- イベントで検索します。</li></ul>           |   |  |

---

### 3.3 コンテキストメニュー



- **バックアップ**
  - 現在の映像をバックアップします。
- **ブックマーク検索**
  - ブックマークの検索をします。
- **カレンダー検索**
  - カレンダー検索をします。
- **イベント検索**
  - イベント検索をします。
- **再生終了**
  - 再生を終了しメイン画面にもどります。
- **取消**
  - パップメニューを終了します。

## 3.3.1 バックアップ

### 3.3.1.1 H264バックアップ



#### [H264 バックアップ]

- 設定した期間、カメラ数台、実行ファイル形式で動画をバックアップします。

#### [録画期間]

- 現在の録画された期間を示しています。

#### [録画範囲]

- バックアップの開始点/終了点を設定します。

#### [保存形式]

- 映像の圧縮フォーマットを指定します。

#### [保存先]

- USBストレージデバイスを選択してください。

#### [ファイル名]

- 記録されるバックアップの名前です。

#### [カメラ]

- バックアップをするカメラを選択します。

#### [容量確認]

- 設定した期間とカメラの台数に応じたバックアップされる容量を計算して表示します。

#### [バックアップ]

- バックアップを開始します。

### 3.3.1.2 JPG バックアップ



#### [JPGバックアップ]

- 現在示されている1つの画面をJPGファイルにバックアップします。

#### [録画期間]

- 現在の録画された期間を示しています。

#### [保存先]

- USBストレージデバイスを選択してください

#### [ファイル名]

- 記録されるバックアップの名前です。

#### [カメラ]

- 1台のカメラのみ選択が可能です。
- 現在表示され、分割に応じて選択することができるカメラの台数が異なることがあります。

#### [バックアップ]

- バックアップを開始します。

### 3.3.2 ブックマーク検索



#### [録画期間]

- 現在の録画された期間を示しています。
- ブックマークが設定されているとリストが表示されます

### 3.3.3 カレンダー検索



#### [再生]

- 赤く色の付いた日付が録画データのある日付です
- マウスで再生したい日をクリックし下段の時間帯を指定して実行を押してください。

### 3.3.4 イベント検索



#### [録画期間]

- 現在の録画された期間を示しています。

#### [保存範囲]

- イベント検索の開始/終了ポイントを設定します。

#### [カメラ]

- イベント検索をするカメラを指定します。

#### [リスト取得]

- イベント録画映像のリストを出します。

#### [モーション]

- モーションイベントを検索します。

#### [アラーム]

- アラームイベントを検索します。

#### [システム (ユーザー) ]

- システムイベントを検索します。

#### [最初のイベントのみ]

- 最初のイベントのリストのみ取得します
- モーションイベントなどで継続して動きがあるリストが除外されます。

#### [USBにログファイルをコピーする]

- イベントリスト検索で出たリストをUSBフラッシュメモリーに保存します

# 第4章. DVR 設定

## 4.1 簡単設定

### 4.1.1 簡単設定

STEP 1.



#### [タイムゾーン]

- DVRのタイムゾーンを設定します。

#### [言語]

- DVRの表示言語を選択します。

#### [日付]

- 現在の日付を選択します。

#### [日付表示形式]

- 年/月/日、月/日/年の形式で選択します。

#### [区切り文字]

- 年 - 月 - 日中の区切り記号を選択します。

#### [時刻]

- 現在の時間を設定します。

#### [時間表示形式]

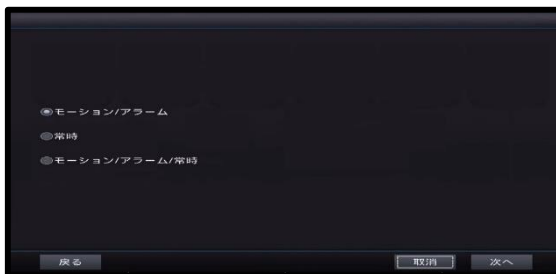
- 12時間、24時間表示を選択します。

#### [サマータイム]

- サマータイムについて設定します。



## STEP 2.



### [モーション、アラーム]

- モーション/アラームの場合に録画します。

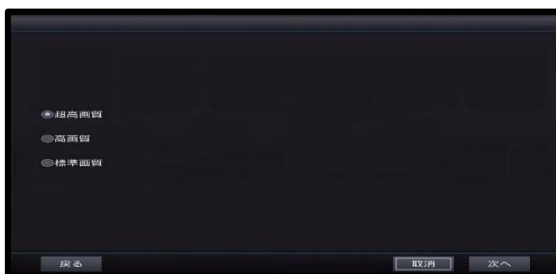
### [常時]

- 常時録画をします。

### [モーション、アラーム、常時]

- モーション/アラーム/常時録画をします。

## STEP 3.



### [最高画質]

- 最高の画質で録画します。

### [高画質]

- 高画質で録画します。

### [標準画質]

- 標準画質で録画します。



## STEP 4. (ネットワーク接続される方のみ)

固定 / DHCP	DHCP	MACアドレス
IPアドレス	192.168.254.30	84:6a:ed:04:01:bb
サブネットマスク	255.255.255.0	
ゲートウェイ	192.168.254.1	
DNSサーバー	221.184.25.26	
TCPポート	7080	
UDPポート	7081	
HTTPポート	80	
伝送方式	速度優先	FPS 30
		画質 超高画質

### [固定/DHCP]

- 固定
  - インターネット接続情報を手動で設定することができます。
- DHCP
  - インターネット接続の情報を自動的に割り当てられように設定します。

### [IP アドレス]

- IP アドレスを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

### [サブネットマスク]

- サブネットマスクを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

### [ゲートウェイ]

- ゲートウェイを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

### [DNS サーバー]

- DNS サーバーを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

### [TCP ポート]

- TCP 通信に使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は7080です。

### [UDP ポート]

- UDP通信に使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は7081です。

### [HTTP ポート]

- HTTPに使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は80です。

### [伝送方式]

- データ転送時の優先順位を設定します。

### [FPS]

- 接続時に送信されるフレーム数を設定します。

### [画質]

- 接続時に送信される画質を設定します。

### [MACアドレス]

- 現在設定されているMAC ADDRESSを示しています。

## STEP 5. (ネットワーク接続される方のみ)

### [DDNSサーバーの設定]

- 本体にLANケーブルを接続してください
- サーバーの種類は 「nsddns.org」 を選択してください
- 自動同期にチェックを入れてください
- ユーザードメイン名に 任意でドメイン名（英数字）を入れてください
- その他の入力は未入力で「接続テストを行う」を選択してください
- 「成功」となれば 完了です

### [DDNSサーバーの種類]

- DDNSサーバの種類を選択します。
- 外部DDNSサーバを使用するためにはサービスの加入が必要です。
- サポートされているDDNSサーバ
  - nsddns.org, dyndns.org,
  - no-ip.com, zoneedit.com,
  - freedns.afraid.org

### [DDNS サーバ名]

- DDNS サーバのアドレスを設定します。

### [DDNS ポート]

- DDNS サーバに接続するとき使用する ポートを設定します。
  - デフォルト値は9438です。

### [ユーザードメイン名]

- 接続時に使用するドメインネームを表示します。

### [システム ドメイン名]

- DVRの名を設定します。

### [ユーザー名]

- DDNSサーバーへの認証に必要なアカウントの ユーザーIDです。

### [パスワード]

- DDNSサーバーへの認証に必要なアカウントのユーザーのパスワードです。

### [認証キー]

- freednsを使用する場合の接続認証キーが必要です。

### [接続テストを行う]

- DDNSの設定を検証します。

## 4.2 システム

### 4.2.1.1 ビデオ設定



#### [TV方式]

- 現在のビデオタイプを表示します。

#### [モニター出力解像度]

- 出力画面の解像度を選択します。

#### [入力カメラの解像度]

- CH01～CH16まで、それぞれのカメラの入力解像度を表示します。

### 4.2.2 HDD管理



#### [HDD録画データ最大時の設定]

- 上書き
  - 既存の記録されているデータを削除した後記録します。
- 停止
  - 記録を停止します。

#### [HDD点検・修復]

- HDDにエラーがある場合 再起動して点検・修復します

#### [RAID]

- RAIDが使用できます

#### [全てのデータを削除]

- すべてのデータを削除します。

## 4.2.1.3 アップデート

### 4.2.1.3.1 ファームウェアのアップデート



#### [現在のバージョン]

- 現在のDVRのファームウェアのバージョンを表示します。

#### [USBメモリ]

- USBメモリに保存されたファームウェアのバージョンを表示します。

#### [アップデート]

- USBメモリのファームウェアをDVRにインストールします。

#### [高度なアップデート]

- ファームウェア以外のカーネルを更新します。

### 4.2.1.3.2 高度なアップデート



#### [タイプ]

- カーネルを選択してください。

#### [時刻]

- 現在インストールされ、カーネルの情報を示しています。

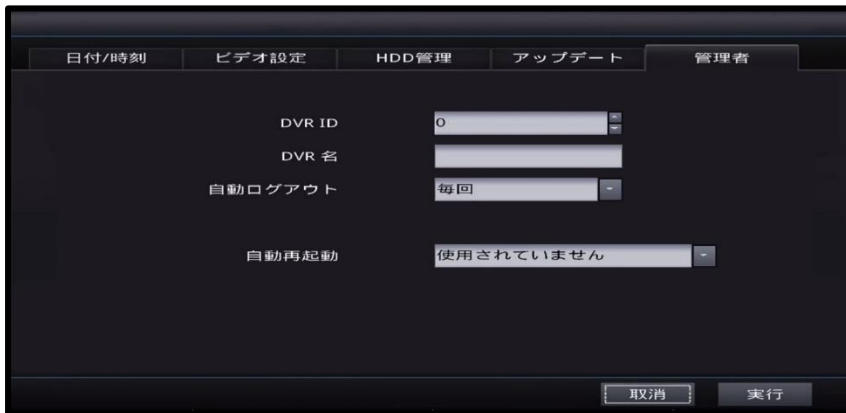
#### [USBを読み込む]

- USBのカーネルをロードします。

#### [アップデート]

- USBのカーネルをDVRに更新します。

## 4.2.1.4 管理



項目	設定値
DVR ID	0
DVR 名	
自動ログアウト	毎回
自動再起動	使用されていません

### [DVR ID]

- DVRの固有のIDを設定します。
  - 0~19番まで選択可能

### [DVR 名]

- DVRの名を設定します。

### [自動ログアウト]

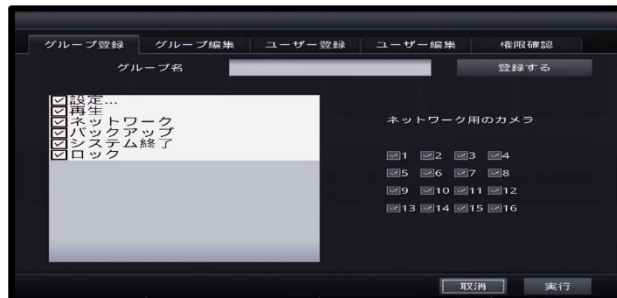
- 自動ログアウト時間を設定時に最後にログインした後の設定時間までログイン状態が維持される。
- 毎回、1分後、5分後、10分後、30分後、60分後の選択が可能

### [自動再起動]

- 毎日や毎週の設定した時間に自動再起動をすることができます

## 4.2.2 アカウント

### 4.2.2.1 新しいグループ



#### [グループ名]

- グループの名を選択します。

#### [アクセス許可の設定]

- 設定/再生/ネットワーク/バックアップ/システム終了/ロックを選択可能です。
- 追加されるグループが持つようになる権限を選択します。

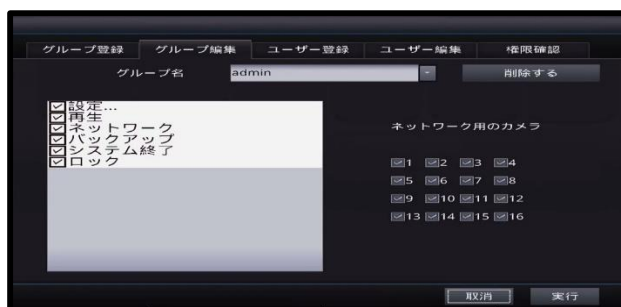
#### [登録する]

- 設定された名前と権限を持つ新しいグループを追加します。
- グループは8つまで作成することができます。

#### [ネットワーク用のカメラ]

- 追加されたグループは、ネットワークに接続したときに表示されるカメラを選択します。

### 4.2.2.2 グループ編集



#### [グループ名]

- 変更または削除するグループの名前を選択します。

#### [削除する]

- 選択したグループを削除します。

### 4.2.2.3 ユーザー登録

#### [ユーザー名]

- 追加するユーザーの名前を設定します。

#### [グループ名]

- ユーザーが属するグループを選択します。
- ユーザーは、グループに許可された機能のみ使用可能です。

#### [パスワード]

- ユーザーのパスワードを設定します。確認のため二度入力する必要があります。

#### [登録する]

- 設定された名前とパスワード、グループに新しいユーザーを追加します。

### 4.2.2.4 ユーザー編集

#### [ユーザー名]

- 変更するユーザーの名前を設定します。

#### [修正]

- 選択したグループにユーザーの所属グループを変更します。

#### [現在のパスワード]

- パスワードを変更するためには、既存のパスワードの入力が必要です。

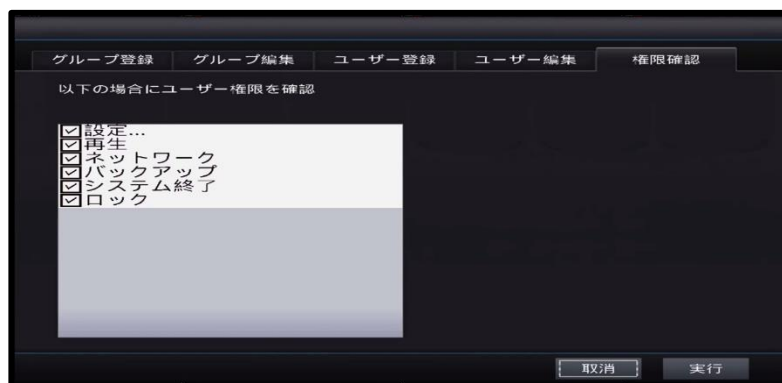
#### [新しいパスワード]

- 新しいパスワードを入力する部分です。

#### ▪ パスワード変更

現在のパスワード（初期設定 1111）を入力し、  
下の段に新しいパスワードを入力してください  
変更するには 修正ボタンを必ず押してください

## 4.2.2.5 権限確認



### [ユーザーの権限項目]

- 選択した項目進入時のパスワードを要求します。

## 4.2.3 ログ

### 4.2.3.1 ログ



### [USBにログのコピー]

- ログの内容を接続されたUSBストレージデバイスにコピーします。



## 4.2.3.2 設定



### [USBに設定ファイルをコピーする]

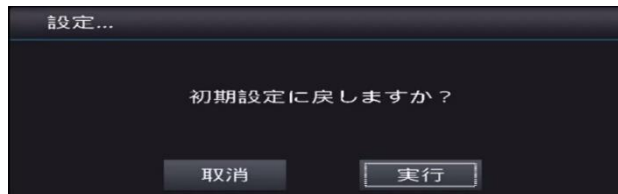
- DVRの設定値を接続されたUSBストレージデバイスにコピーします。

### [DVRに設定ファイルをコピーする]

- USBストレージデバイスに記録されたDVRの設定値をDVRに読み込みます。

### [初期値]

- DVRの設定値を初期状態に変更します。



## 4.3 録画

### 4.3.1 設定

#### 4.3.1.1 カメラ



#### [録画タイプ]

- 常時
  - 連続的に録画します。
- イベント
  - イベントが発生した場合にのみ録画します。
  - プライベート
    - フリーイベントモードに設定します。

#### [有効]

- 録画に使用するカメラを設定します。設定されていないカメラは、映像を記録しません。

#### [カメラ名]

- カメラの名前を設定することができます。

#### [持続時間]

- 録画する時間を設定します。
  - イベント/プライベートのみ使用可能です。

#### [解像度]

- 録画する映像の解像度を設定します。

#### [FPS]

- 1秒間のフレーム数を設定します。

#### [画質]

- 録画の画質を設定します。



### [録画タイプ]

- イベント
  - 検知後の録画設定。
- プライベート
  - 検知前の録画設定

## 4.3.1.2 PTZ



[有効] PTZの使用するかどうかを選択します。

[ID] PTZカメラのIDを設定します。

[プロトコル] PTZ対応機器との通信に使用する通信プロトコルを選択します。

[ボーレート] ボーレートを設定します。

[データビット] データビットを選択します。

[ストップビット] ストップビットを選択します。

[パリティ] パリティを選択します。

[Tour] ツアー設定。

### 4.3.1.3 キーボード（本製品では使用できません）



- [有効] キーボードまたはPOS/ ATMの使用するかどうかなを選択します。
- [ID] キーボードのIDを設定します。
- [プロトコル] PTZ対応機器との通信に使用する通信プロトコルを選択します。
- [ボーレート] ボーレートを設定します。
- [データビット] データビットを選択します。
- [ストップビット] ストップビットを選択します。

### 4.3.1.4 プライバシー



- [CH]
  - カメラの番号です。
- [コンバート]
  - 選択したカメラを隠します。
- [モザイク]
  - 選択した部分（1箇所）を録画も含めて見えなくできます。
- [制限日数]
  - 選択した日数でHDDの容量が残っていても上書きします

## 4.3.1.5 IP Cam



[有効] IPカメラを使用するかどうかを選択します。

[設定] IPカメラを設定します。

[IPアドレス] 登録されたカメラのアドレスを表示します。

[ポート] 登録されたカメラのポート番号を表示します。

[ID パスワード] 登録されたカメラのユーザー名、パスワードを表示します。

[ステータス] 接続状態を表示します。

### 4.3.1.5.1 カメラ登録



レコーダーにLANケーブルを接続してください

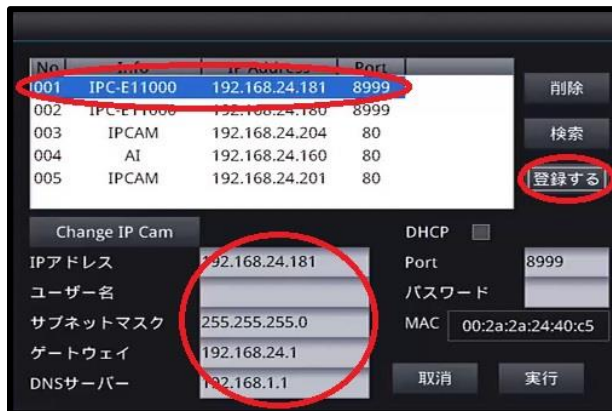
レコーダーのネットワーク設定でIPアドレスを与えてください

IPカメラを同じネットワーク内に接続してください

レコーダーのIPカメラ登録画面の[設定]を押してください



[検索]ボタンを押すと同一ネットワーク内のIPカメラを検索しリストが表示されます



リストが表示されたら 登録したいカメラを選択し登録ボタンを押してください

カメラを手動で登録する場合は IPアドレス、ポート、ユーザー、パスワードサブネット、ゲートウェイ、DNSを直接入力してください

登録ボタンを押した後 実行を押すと登録完了です

複数台のカメラを登録する場合は 同じ手順で登録を繰り返してください



カメラの登録内容を変更したい場合  
 カメラの情報が表示している所を変更して下さい  
 変更が完了したら[実行]を押して下さい

登録したカメラの情報を消したい場合は 登録内容の  
 IPアドレスやサブネットなどの数値を全て手動で消去して  
 [実行]を押して下さい



リストが表示されたら [実行]ボタンを押して下さい

## 4.3.2 モーション



### [番号]

- カメラの番号です。

### [感度]

- モーション認識の感度を設定します。
- 設定値は、高、中、低です。

### [全エリアON]

- カメラの映像全体に対してモーションを認識するように設定します。

### [ エリア設定 ]

- 映像の中の動きを認識する領域を指定することができます。

- モーションエリアを個別に設定する場合は全エリアのチェックを外してください

### 4.3.2.1 エリア設定（メニュー）



#### [全て選択]

- 領域全体を選択します

#### [全て解除]

- 選択された領域をすべて解放します。

#### [全てのCHに反映]

- 全チャンネルに設定した領域をコピーします。

#### [保存して終了]

- 設定した領域を保存し、セットアップを終了します。

#### [終了]

- 保存せずにセットアップを終了します。

#### [取消]

- 領域の設定に戻ります。

- モーションエリアに印が付きます



## 4.3.3 スケジュール

### 4.3.3.1 スケジュール



#### [録画しない]

- 3つの枠に何も色が付いていない状態。



#### [常時録画]

- 3つの枠の内左の赤に色が付いている状態。



#### [常時録画とイベント録画]

- 3つの枠の内左の赤と真ん中の青に色が付いている状態。



#### [イベント録画とプリ録画]

- 3つの枠の内右の黄と真ん中の青に色が付いている状態。

#### [カメラ]

- スケジュールを設定するカメラの番号です。

#### [常時]

- 選択されたカメラを、連続録画モードに設定します

#### [全てのイベント]

- 選択されたカメラが、すべてのイベントを録画するように設定します。

#### [プリ録画]

- 選択したカメラをプリ録画（事前録画）モードに設定します。

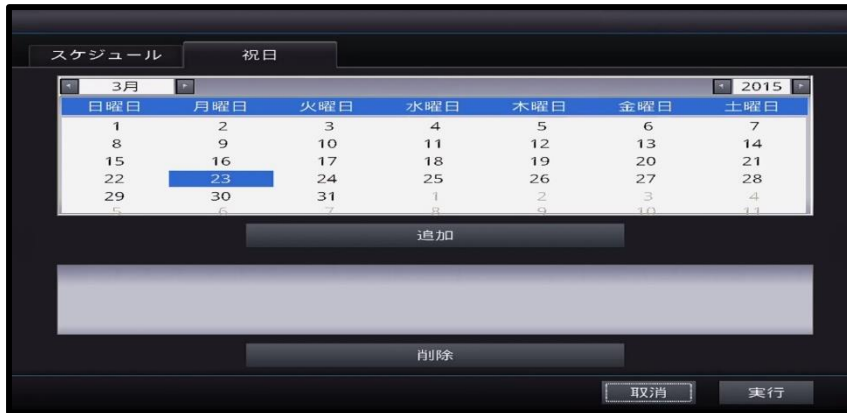
#### [全てに適用]

- 設定をすべてのカメラに対して一括に適用します。

#### [録画しない]

- 設定時に全チャンネルが録画をしていない状態でされる。

### 4.3.3.2 祝日



#### [追加]

- カレンダーで選択した日付を休日のリストに登録します。
- 休日のリストには最大32個まで登録可能です。

#### [削除]

- 休日のリストから選択された休日を削除します。

## 4.4 ネットワーク

### 4.4.1 一般

#### 4.4.1.1 設定



#### [固定/DHCP]

- 固定
  - インターネット接続情報を手動で設定することができます。
- DHCP
  - インターネット接続の情報を自動的に割り当てられように設定します。

#### [IP アドレス]

- IP アドレスを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

#### [サブネットマスク]

- サブネットマスクを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

#### [ゲートウェイ]

- ゲートウェイを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

#### [DNS サーバー]

- DNS サーバーを設定します。
  - DHCPモードでは自動に設定されます。

#### [TCP ポート]

- TCP 通信に使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は7080です。

#### [UDP ポート]

- UDP通信に使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は7081です。

#### [HTTP ポート]

- HTTPに使用するポートを設定します。
  - デフォルト値は80です。

#### [伝送方式]

- データ転送時の優先順位を設定します。

#### [FPS]

- 接続時に送信されるフレーム数を設定します。

#### [画質]

- 接続時に送信される画質を設定します。

#### [MACアドレス]

- 現在設定されているMAC ADDRESSを示しています。

## 4.4.1.2 NTP



### [NTP サーバ]

- 時間情報を受信するサーバを指定します。

### [NTP サーバの時刻]

- [要求] ボタンを選択すると、サーバの現在の時刻を取得します。

### [NTP ポート]

- ネットワーク上で時刻情報を取得するときに使用されるポートを設定します。
  - デフォルト値は123です。

### [アップデート]

- 自動同期の使用時にサーバーと時刻を同期する頻度を設定します。

### [自動同期]

- 選択時に設定された頻度で自動的にサーバーと時刻を同期します。

### [NTPサーバーと同期する]

- すぐにタイムサーバーに接続して時刻を同期します。

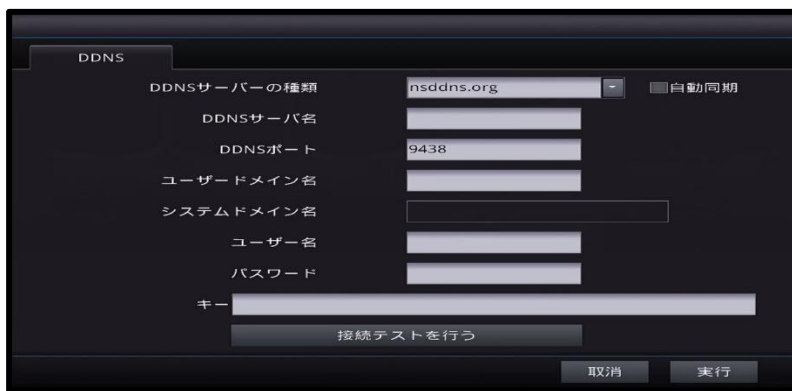
### 4.4.1.3 UPnP



#### [UPnP]

- プライベートIP (192. xxx. xxx. xxx) を使用しているネットワーク環境の場合には、外部からの DVRへの接続ができるようにネットワークを自動的に構成します。

### 4.4.2 DDNS



#### [DDNSサーバーの種類]

- DDNSサーバの種類を選択します。
- 外部DDNSサーバを使用するためにはサービスの加入が必要です。
- サポートされているDDNSサーバ
  - nsddns.org, dyndns.org, no-ip.com, zoneedit.com, freedns.afraid.org

#### [DDNS サーバ名]

- DDNS サーバのアドレスを設定します。

#### [DDNS ポート]

- DDNS サーバに接続するとき使用する ポートを設定します。
  - デフォルト値は9438です。

#### [ユーザードメイン名]

- 接続時に使用するドメインネームを表示します。

#### [システム ドメイン名]

- DVRの名を設定します。

#### [ユーザー名]

- DDNSサーバへの認証に必要なアカウントの ユーザーIDです。

#### [パスワード]

- DDNSサーバへの認証に必要なアカウントのユーザーのパスワードです。

#### [認証キー]

- freednsを使用する場合の接続認証キーが必要です。

#### [接続テストを行う]

- DDNSの設定を検証します。

#### [DDNSサーバーの設定]

- 本体にLANケーブルを接続してください
- サーバーの種類は 「nsddns.org」 を選択してください
- 自動同期にチェックを入れてください
- ユーザードメイン名に 任意でドメイン名（英数字）を入れてください
- その他の入力は未入力で「接続テストを行う」を選択してください
- 「成功」となれば 完了です

### 4.4.3 E-Mail

#### 4.4.3.1 受信者

#### [受信者]

- DVRからのメールを受信する受信者のアドレスを入力します。

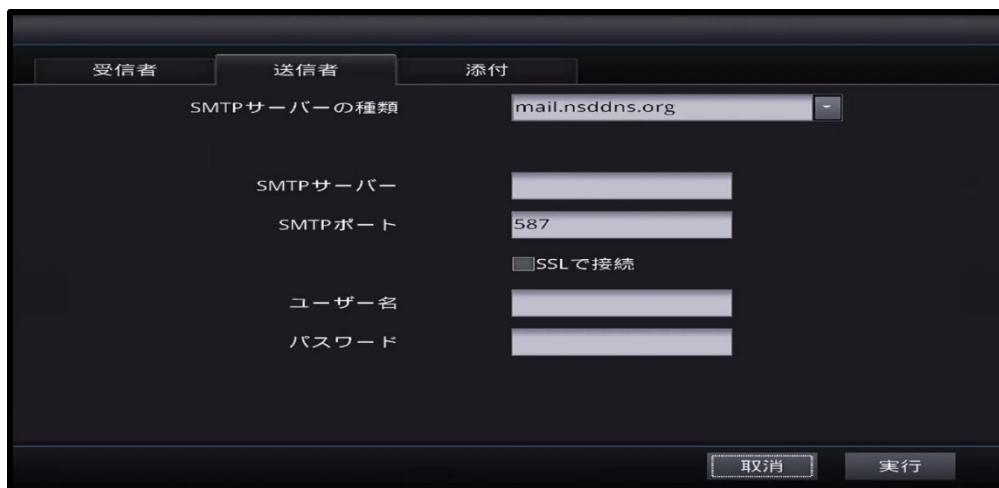
#### [追加]

- 受信者リストに入力したアドレスを追加します
  - 最大10個まで追加できます。

#### [削除]

- 受信者リストから選択されたアドレスを削除します。

## 4.4.3.2 送信者



### [SMTP サーバーの種類]

- 送信メールサーバーを設定します。
- mail.nsddns.org、smtp.gmail.com、ユーザー定義を選択できます。

### [SMTP サーバー]

- 送信メールサーバーのアドレスを入力します。

### [SMTPポート]

- メール送信に使用するポートです。

### [SSL 使用]

- メール送信時に安全な接続を使用します。
  - サーバーでSSLをサポートする必要があります。

### [ユーザー名]

- 送信メールサーバーにログインするためのユーザーIDです。

### [パスワード]

- 送信メールサーバーのログインに必要なユーザーパスワードです。

### 4.4.3.3 添付



#### [メールの添付]

- メールを送信する場合は、写真を添付して送信することができます。
- 必要ない場合は「なし」に設定してください。



## 4.5 アラーム

### 4.5.1 アラーム

#### 4.5.1.1 アラーム入力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム入力 1 有効

接点方式 N/C

カメラ 1 2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15 16

アラーム出力 1 2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15 16

ブザー フルスクリーン

E-Mail

全てに適用

取消 実行

#### [アラーム入力]

- DVRに接続されたアラームの番号を選択します。

#### [有効]

- アラームを使用するように指定します。

#### [カメラ]

- アラーム発生時の録画するカメラを選択します。

#### [アラーム出力]

- アラーム発生時に動作させる外部機器を選択します。

#### [ブザー]

- アラーム発生時ブザーを鳴らします。

#### [フルスクリーン]

- アラーム発生時のイベントが発生した対象を全画面で表示します。

#### [メール]

- アラーム発生時、選択したアドレスにメールを送信します。

## 4.5.1.2 アラーム出力

No.	持続時間
1	05
2	05
3	05
4	05
5	05
6	05
7	05
8	05

<< >>

取消 実行

### [持続時間]

- アラームアウトを動作させる時間を設定します。
- 5, 10, 15, 20, 25, 30, 40, 50, 60秒を選択できます。

## 4.5.2 モーション



### [モーション]

- カメラの番号を選択します。

### [有効]

- モーションを使用するように指定します。

### [カメラ]

- モーション発生時に録画するカメラを選択します。

### [アラームアウト]

- モーション発生時に動作させる外部機器を選択します。

### [ブザー]

- モーション発生時にブザーを鳴らします。

### [フルスクリーン]

- モーション発生時にイベントが発生した対象を全画面で表示します。

### [メール]

- モーション発生時に選択されたアドレスにメールを送信します。

## 4.5.3 ビデオロス



### [ビデオロス]

- ビデオロスを検出するカメラの番号です。

### [有効]

- ビデオロスの検出を有効にします。

### [アラーム出力]

- ビデオロス発生時に動作させる外部機器を選択します。

### [ブザー]

- ビデオロス発生時にブザーを鳴らします。

### [メール]

- ビデオロス発生時に選択されたアドレスにメールを送信します。

## 4.5.4 HDD異常



### [HDD異常]

- 検出したい異常な状況を選択します。
  - SMART/ハードディスクの異常な状態です。

### [有効]

- 選択された異常な状況の検出を有効にします。

### [アラーム出力]

- 異常発生時に動作させる外部機器を選択します。

### [ブザー]

- 異常発生時にブザーを鳴らします。

### [メール]

- 異常発生時に選択されたアドレスにメールを送信します。

## 4.6 画面

### 4.6.1 OSD

#### 4.6.1.1 システム画面



#### [ストレージ]

- ストレージのアイコンが表示されません。

#### [時刻]

- 時刻を表示します。

#### [スポット]

- スポットモニターのアイコンを表示します。

#### [PTZ]

- PTZアイコンを表示します。

#### [キーボード]

- キーボードアイコンを表示します。

#### [シーケンス]

- シーケンスのアイコンを表示します。

#### [ネットワーク]

- ネットワークのアイコンを表示します。

#### [コンバート]

- コンバート時に、文字を表示します。

#### [画面分割]

- 分割の線を表示します

#### [全て]

- すべての項目を有効にします。

## 4.6.1.2 ライブ画面



### [カメラ名]

- カメラ名を表示します。

### [スケジュール]

- スケジュールを表示します。

### [録画]

- 録画状態を表示します。

### [音声]

- オーディオ 状態を表示します。

### [PTZ]

- PTZ 状態を表示します。

### [全て]

- すべての項目を有効にします。

## 4.6.1.3 検索画面



### [時刻]

- 時刻を表示します。

### [カメラ名]

- カメラ名を表示します。

### [解像度]

- 解像度を表示します。

### [FPS]

- フレーム数を表示します。

### [画質]

- 画質を表示します。

### [スケジュール]

- スケジュールを表示します。

### [全て]

- すべての項目を有効にします。

## 4.6.3 メイン画面

### 4.6.3.1 1画面



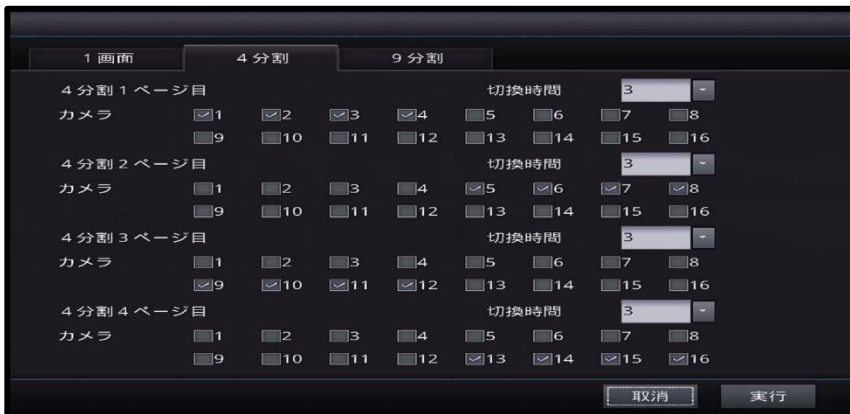
#### [カメラ]

- 巡回中に見えるカメラを選択します。

#### [期間]

- 巡回中、選択したカメラが見える時間を選択します。

### 4.6.3.2 4分割 (8CH、16CH)



#### [ページ]

##### ▪ 期間

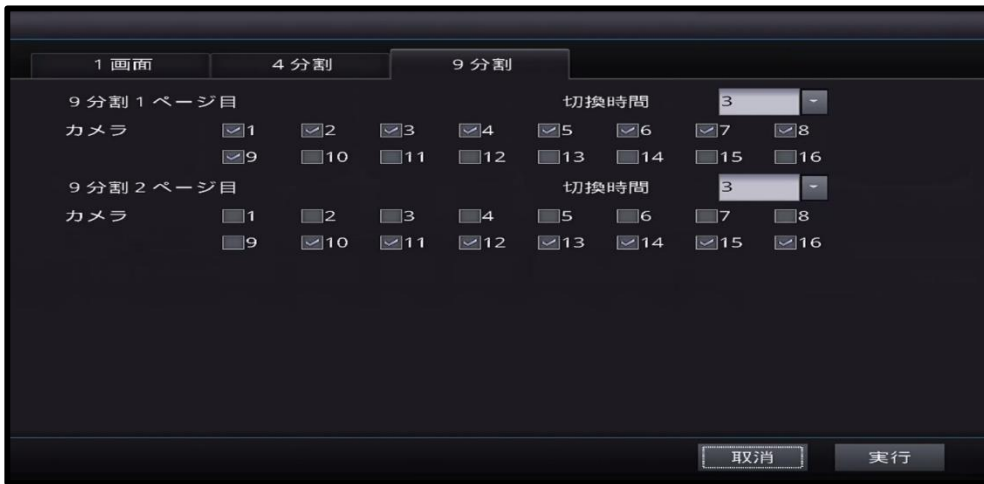
- ページが見える時間を選択してください。

##### ▪ カメラ

- ページに追加したいカメラを選択します。



### 4.6.3.3 9分割（16CHのみ）



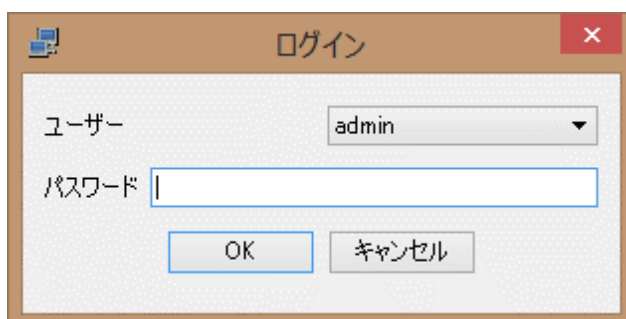
#### [9 分割 1 ページ]

- 期間
  - ページが見える時間を選択してください。
- カメラ
  - ページに追加したいカメラを選択します。

---

## 5章. CMS 設定

### 5.1 CMSログイン



The image shows a Windows-style dialog box titled "ログイン" (Login). It has a close button (X) in the top right corner. The dialog contains two input fields: "ユーザー" (User) with a dropdown menu showing "admin", and "パスワード" (Password) with an empty text box. Below the fields are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

許可されていないユーザーのアクセスを防止するために、CMSの実行時に、ユーザーパスワードの入力を要求します。

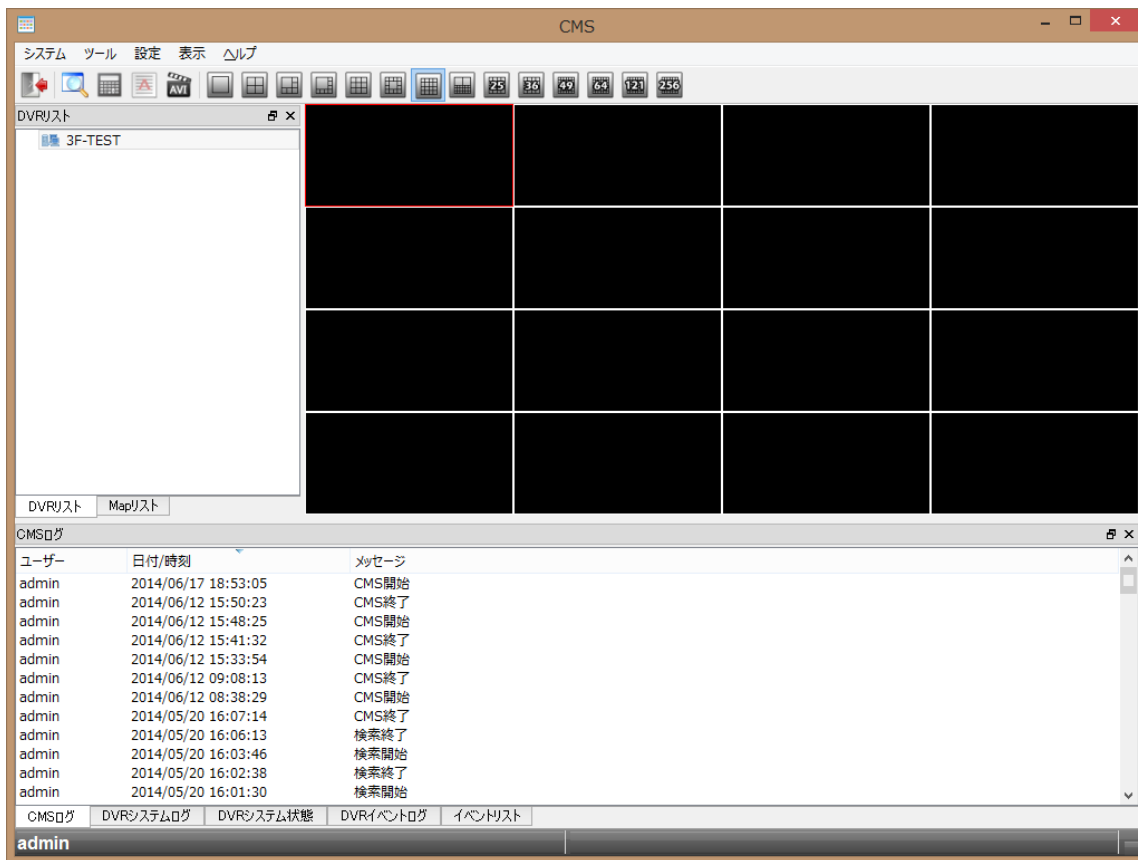
[ユーザー]

- ユーザーを選択します。

[パスワード]

- ユーザーのパスワードを入力します。
- ユーザーパスワードはログイン後に変更できます。
- 初期値は1111です。

## 5.2. 初期画面



ログイン後、最初に表示される画面です。DVRの現在の状態を確認できます。

### 5.2.1 メニューバー

システム ツール 設定 表示 △/▽

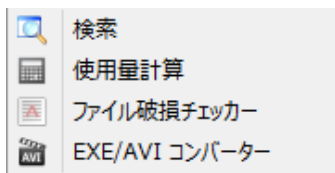
#### 5.2.1.1 システム



[終了] CMSを終了します。

CMSの動作に関連するメニューです。

## 5.2.1.2 ツール



CMSの補助ツールのコレクションです。

[検索] 記録映像の再生画面を表示します。  
[使用量計算] 映像の記録に必要な容量を計算 するとき便利なヘルパーです。  
[ファイル破損チェッカー] 記録映像の整合性をチェックします。  
[EXE/ AVIコンバーター] バックアップされたファイルをAVI形式に変換します。

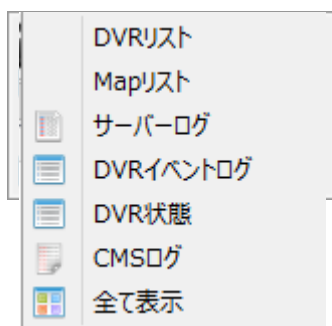
## 5.2.1.3 設定



CMSとDVRの動作設定を管理します。

[CMS設定] CMSの動作環境を設定します。  
[サーバー設定] 新しいサーバを追加したり、既存の書 サーバを変更/削除します。  
[遠隔設定] DVRの設定をネットワーク上に変 更することができます。

## 5.2.1.4 表示



CMSおよびDVR動作の記録を確認することができます。

[DVRリスト] サーバーのリストを示します。  
[Mapリスト] マップのリストを確認してください。  
[サーバーログ] DVRの動作の記録を確認します。  
[DVRイベントログ] DVRのイベントの記録を確認します。  
[DVR状態] サーバーの状態を確認します。  
[CMSログ] CMSの動作の記録を確認します。  
[全て表示] すべての操作履歴を確認します。

## 5.2.1.5 Help



CMSとDVRの使用に役立つ情報が含まれています。

[CMSについて] CMSの情報を閲覧することができます。

## 5.2.2 ツールバー



DVR映像の表示モードを変更できます。



- **Exit**  
- CMSを終了します。



- **1 分割**  
- 1画面に表示されます。



- **4 分割**  
- 4画面に表示されます。



- **6 分割**  
- 1つのメイン画面と5つの補助画面を表示します。



- **8 分割**  
- 1つのメイン画面と7つの補助画面を表示します。



- **9 分割**  
- 9画面に表示されます。



- **13 分割**  
- 1つのメイン画面と12つの補助画面を表示します。



- **16 分割** - 16画面に表示されます。



- **20分割**  
- 2つのメイン画面と18つの補助画面を表示します。



- **25 分割**  
- 25画面に表示されます。



- **36 分割**  
- 36画面に表示されます。

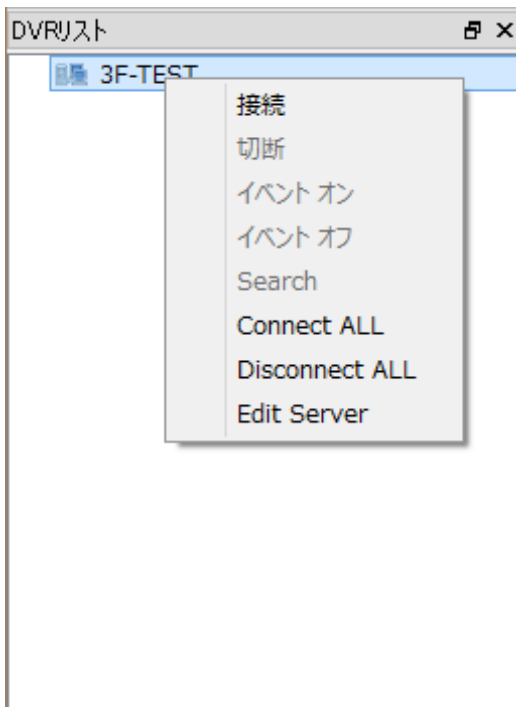


- **49 分割**  
- 49画面に表示されます。



- **64 分割**  
- 64画面に表示されます。

## 5.2.3 サーバーリスト



Setup - Server Setupで設定されたDVRにアクセスすることができます。  
追加されたDVRをマウスの右クリック時のメニューが表示されず。

### [接続]

選択されたDVRに接続します。

### [切断]

選択されたDVRへの接続を終了します。

### [イベントオン]

- イベントをオンにします

### [イベントオフ]

- イベントをオフにします。

### [Search]

- 検索ウィンドウを起動します。

### [Connect ALL]

- サーバーリストにある全てのDVRを接続します。

### [Disconnect ALL]

- 接続されているDVRの全ての接続を終了します。

### [Edit Server]

- Server接続の設定を行います。  
(接続ならない状態で実行します。)

## 5.2.4 CMSサブメニュー



カメラの上でマウスの右クリック時 表示されるメニューです。

- [フルスクリーン] 選択されたカメラをフルスクリーンで表示します。
- [Display Page] 現在の分割画面の他のpageを示しています。
- [音声ON] オーディオ機能を有効にします。
- [音声OFF] オーディオ機能を無効にします。
- [PTZコントロール] 選択カメラのPTZ機能が有効になっています。
- [Preset Control] プリセットの設定と設定したプリセットに移動します。
- [高画質] 選択されたカメラや選択されたカメラが属しているDVRの 全カメラに対して高画質で変更します。
- [標準画質] 選択されたカメラや選択されたカメラが属しているDVRの 全カメラに対して一般的な画質に変更します。
- [Frame Mode] フレームモードを変更して、転送速度を変更します。(1X、2X、4Xモードに変更可能)
- [スナップショット] 選択カメラの映像を画像ファイルとして保存します。

## 5.2.5 ログウィンドウ

### 5.2.5.1 CMSログ

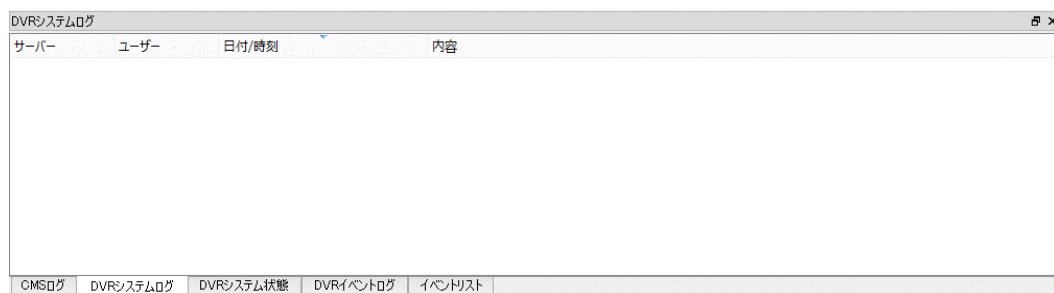
A screenshot of the CMS log window. The window title is 'CMSログ'. It contains a table with three columns: 'ユーザー', '日付/時刻', and 'メッセージ'. The table lists various system events performed by the 'admin' user.

ユーザー	日付/時刻	メッセージ
admin	2014/06/17 18:53:05	CMS開始
admin	2014/06/12 15:50:23	CMS終了
admin	2014/06/12 15:48:25	CMS開始
admin	2014/06/12 15:41:32	CMS終了
admin	2014/06/12 15:33:54	CMS開始
admin	2014/06/12 09:08:13	CMS終了
admin	2014/06/12 08:38:29	CMS開始
admin	2014/05/20 16:07:14	CMS終了
admin	2014/05/20 16:06:13	検索終了
admin	2014/05/20 16:03:46	検索開始
admin	2014/05/20 16:02:38	検索終了
admin	2014/05/20 16:01:30	検索開始

At the bottom of the window, there are tabs for: CMSログ, DVRシステムログ, DVRシステム状態, DVRイベントログ, and イベントリスト. The 'CMSログ' tab is currently selected.

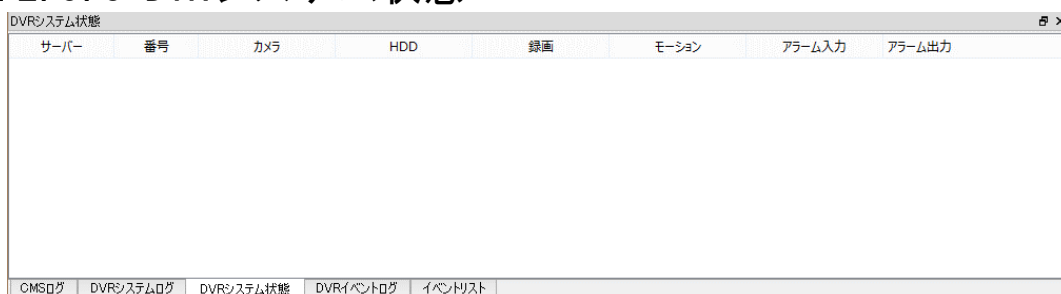
CMSの動作履歴を表示します。

## 5.2.5.2 DVRシステムログ



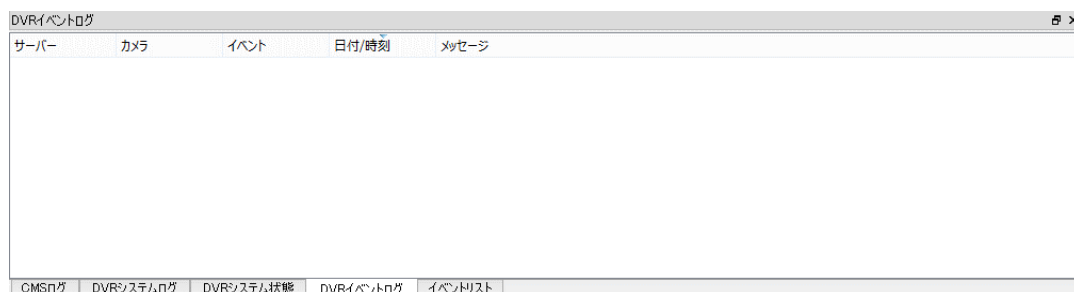
サーバーのイベントログを表示します

## 5.2.5.3 DVRシステム状態



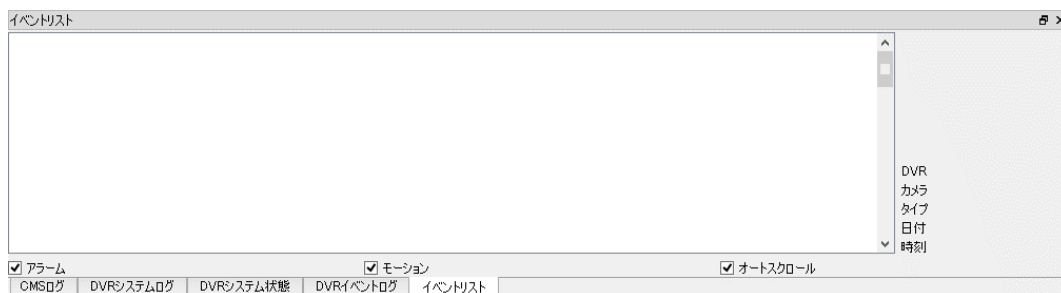
サーバーのシステムログを表示します

## 5.2.5.4 DVRイベントログ



DVRの動作履歴を表示します。

## 5.2.5.5 イベントリスト

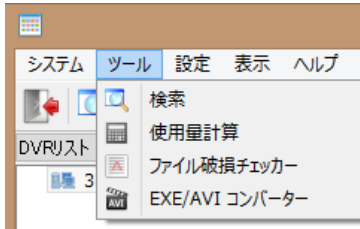


イベントのリストを表示します。



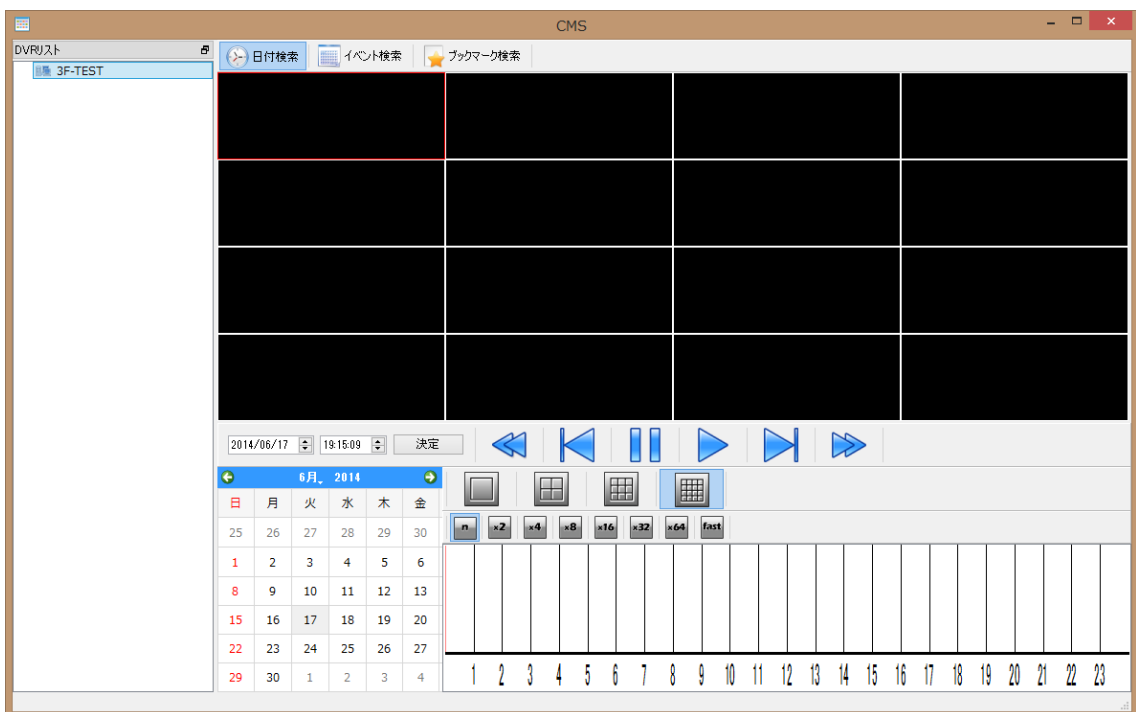
## 5.3 映像の検索

### 5.3.1 共通のツール

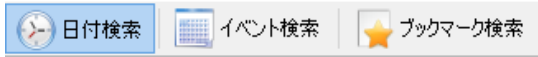


DVRに記録された映像を再生するためのメニューです。

ツール - 検索のパスに進入可能です。



### 5.3.1.1 検索モードの選択



#### [日付検索]

指定された日付と時刻に基づいて映像を検索して再生します。

#### [イベント検索]

記録されたイベントに基づいて映像を検索して再生します。

#### [ブックマーク検索]

既存の記録されたブックマークをベースに映像を検索して再生します。

### 5.3.1.2 カレンダー

6月、2014					
日	月	火	水	木	金
25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13
15	16	17	18	19	20
22	23	24	25	26	27
29	30	1	2	3	4

DVRに接続時の映像が記録された日付をカレンダーに表示します。

### 5.3.1.3 映像再生ツール



映像コントローラです。



▪ 前のシーン



▪ ポーズ



▪ 巻き戻し



▪ 早送り



▪ 再生



▪ 次のシーン



▪ ブックマークのインポート

---

## 5.3.2 時間検索ツール

### 分割画面のツール



- 1分割画面を表示します。



- 9分割画面を表示します。



- 4分割画面を表示します。



- 16分割画面を表示します。

### 再生速度ツール



- 標準速度で再生します。



- 2倍速の速度で再生します。



- 4倍速の速度で再生します。



- 8倍速の速度で再生します。

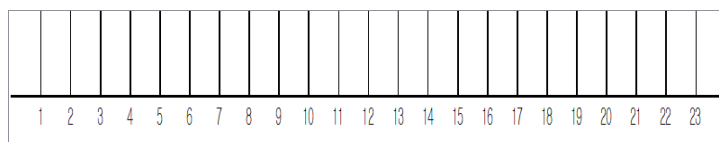
**x16**    ▪ 16倍速の速度で再生します。

▪ 32倍速の速度で再生します。

**x64**    ▪ 64倍速の速度で再生します。

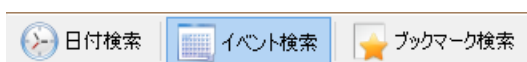
**fast**    ▪ 最大速度で再生します



## 再生時間ツール



映像の再生位置をクリックで調整できます。

## 5.3.3 イベント検索ツール



開始 日付/時刻		終了 日付/時刻	
	2014/05/17		2014/06/17
	0:00:00		19:15:10
カメラ選択			
<input type="checkbox"/> カメラ 1	<input type="checkbox"/> カメラ 2	<input type="checkbox"/> カメラ 3	<input type="checkbox"/> カメラ 4
<input type="checkbox"/> カメラ 5	<input type="checkbox"/> カメラ 6	<input type="checkbox"/> カメラ 7	<input type="checkbox"/> カメラ 8
<input type="checkbox"/> カメラ 9	<input type="checkbox"/> カメラ10	<input type="checkbox"/> カメラ11	<input type="checkbox"/> カメラ12
<input type="checkbox"/> カメラ13	<input type="checkbox"/> カメラ14	<input type="checkbox"/> カメラ15	<input type="checkbox"/> カメラ16
開始		取消	

---

**[Start Date/Time]**

- 検索を開始する日付/時間を指定します。

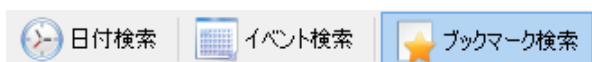
**[End Date/Time]**

- 検索を終了する日付/時間を指定します。

**[Select Camera]**

- 検索を有効にするカメラを選択します。

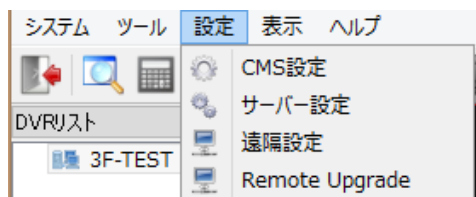
## 5.3.4 ブックマーク検索ツール



- **ブックマークのインポート**
  - DVRでブックマークリストを取得します。

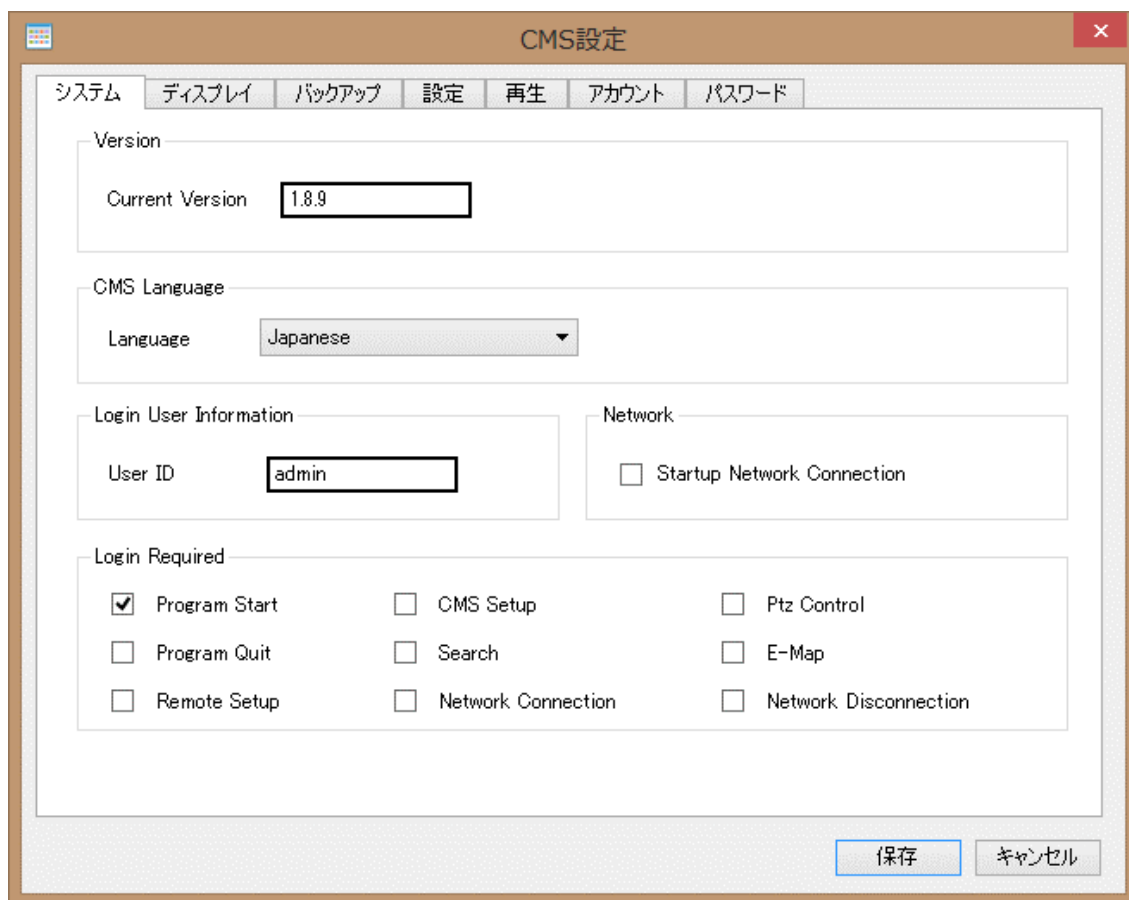
## 5.4 設定

### 5.4.1 CMS設定



CMSの設定を管理するためのメニューです。  
設定-CMSの設定のパスに進入可能です。

#### 5.4.1.1 システム



---

#### [Current Version]

- 現在のCMSのバージョンです。

#### [CMS Language]

- CMSの言語設定を変更できます。
- 変更した設定は、再起動後に適用されます。

#### [Login User Information]

- 現在のCMSにログインしたユーザーのIDです。

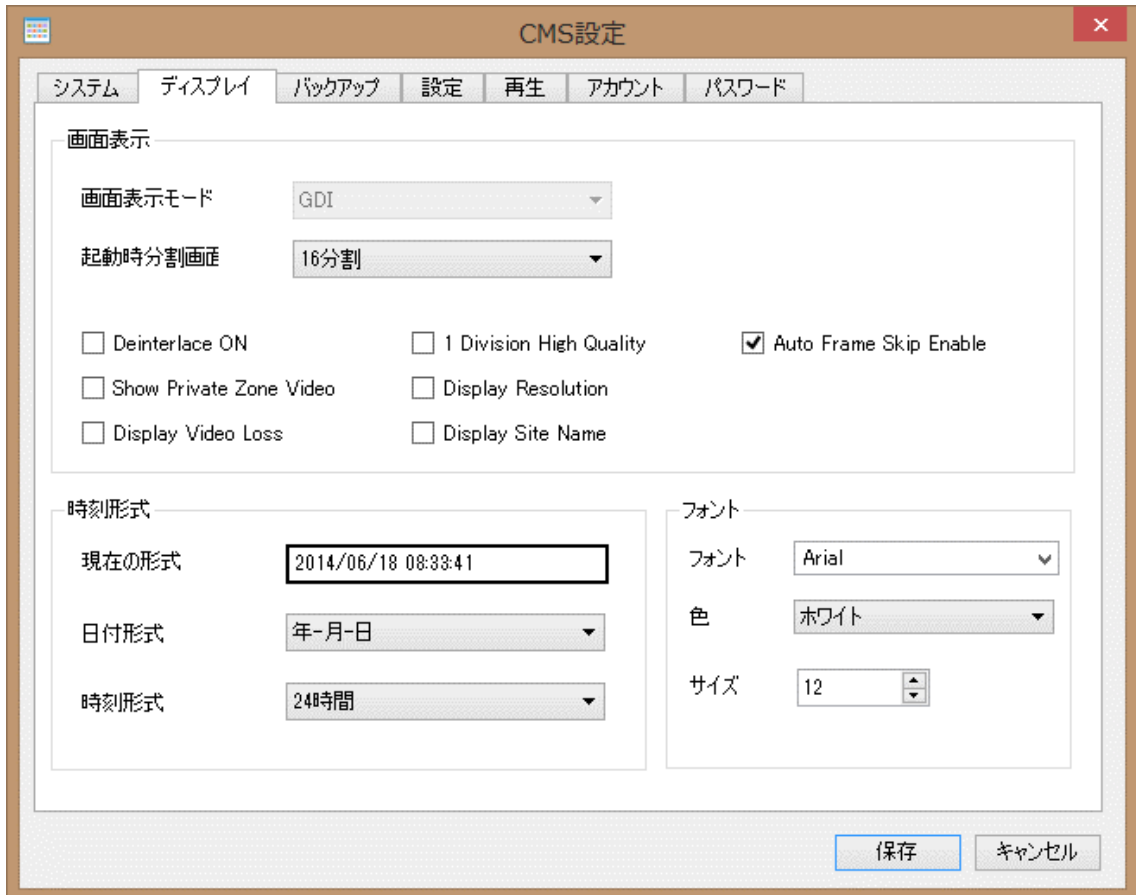
#### [Network]

- Startup Network Connection選択項目として選択した場合起動時にサーバーリストにあるすべてのDVRのNetworkを接続します。

#### [Login Required]

- ログイン認証が必要な行動を選択します。
- Program Start
  - CMSの実行時にログインが必要です。
- Program Quit
  - CMSの終了時にログインが必要です。
- Remote Setup
  - サーバーの設定時にログインが必要です。
- CMS Setup
  - ローカル設定時のログインが必要です。
- Search
  - 記録映像の再生時にログインが必要です。
- Network Connection
  - DVR接続時のログインが必要です。
- PTZ Control
  - PTZ Control機能使用時のログインを要求します。
- E-Map
  - E-Map機能使用時のログインを要求します。
- Network Disconnection
  - DVRとの接続を終了する場合は、ログインが必要です。

## 5.4.1.2 ディスプレイ



### [画面表示モード]

Windowsでのみ使用可能です。  
CMSの映像処理方法を設定します。

### [スタート分割画面]

起動時の画面分割数を設定します。

### [Deinterlace ON]

映像のインターレースを削除します。

### [Show Private Zone Video]

Private Zoneオプションに隠されている領域の映像も表示されます。



---

**[ 1 Division High Quality ]**

1分割モードに変更時にHigh Qualityモードに切り替えて表示します。

**[ Auto Frame Skip Enable ]**

自動的にFrame Skipモードに切り替えて表示します。

**[ Display Video Loss ]**

Video Loss時に、画面にVideo Lossメッセージを示しています。

**[ Display Resolutiion ]**

画面に現在の解像度を表示します。

**[ Display Site Name ]**

画面にサイト名を表示します。

**[現在の形式]**

現在の時間の処理方法をあらかじめ示しています。

**[日付フォーマット]**

日付の表示形式を変更します。

- YYYY (年) - MM (月) - DD (日)
- MM (月) - DD (日) - YYYY (年)
- DD (日) - MM (月) - YYYY (年)

**[時間フォーマット]**

時刻の表示形式を変更します。

24時間制/ 12時間ベースで選択できます。

**[フォント]**

映像に使用するフォントを指定します。

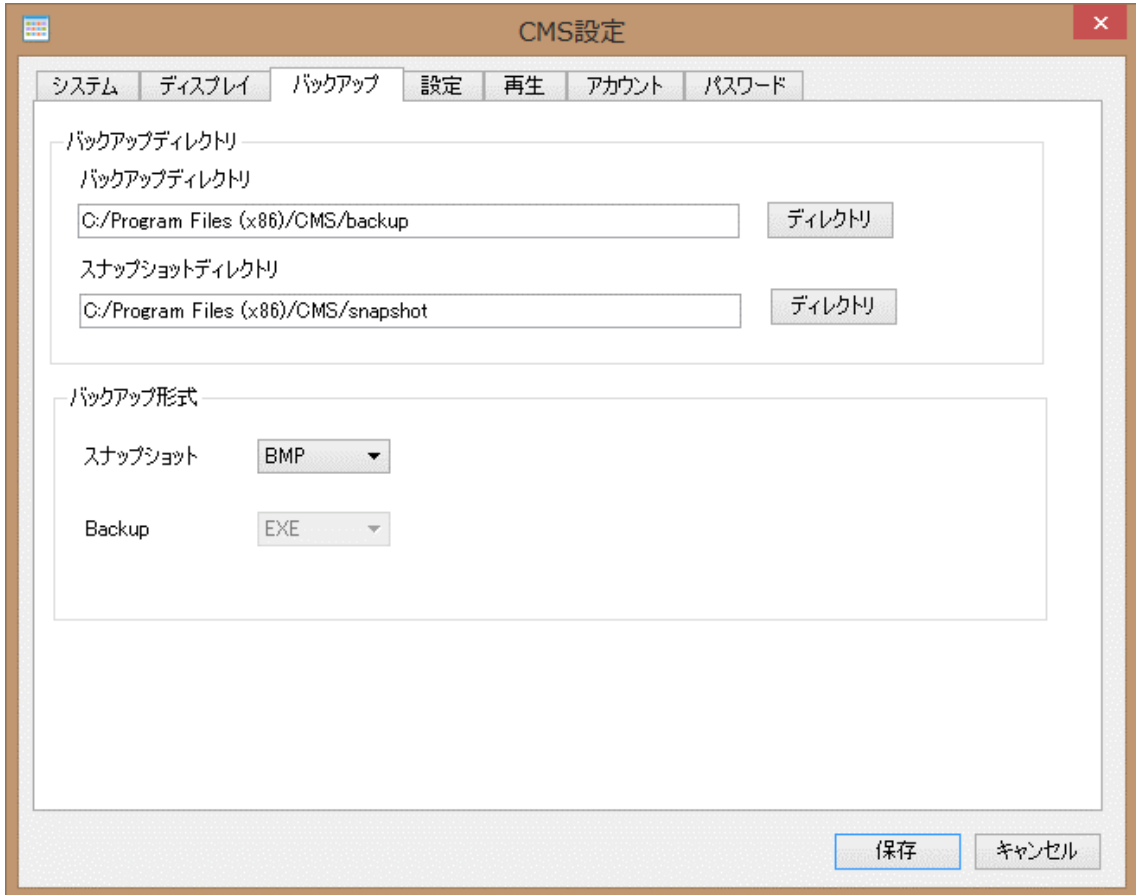
**[色]**

映像に使用するフォントの色を指定します。

**[サイズ]**

映像に使用するフォントのサイズを指定します。

### 5.4.1.3 バックアップ



#### [バックアップディレクトリ]

Backup機能使用時、ファイルが保存されるディレクトリを設定します。

#### [スナップショットを保存するディレクトリ]

Snapshot機能使用時、ファイルが保存されるディレクトリを設定します。

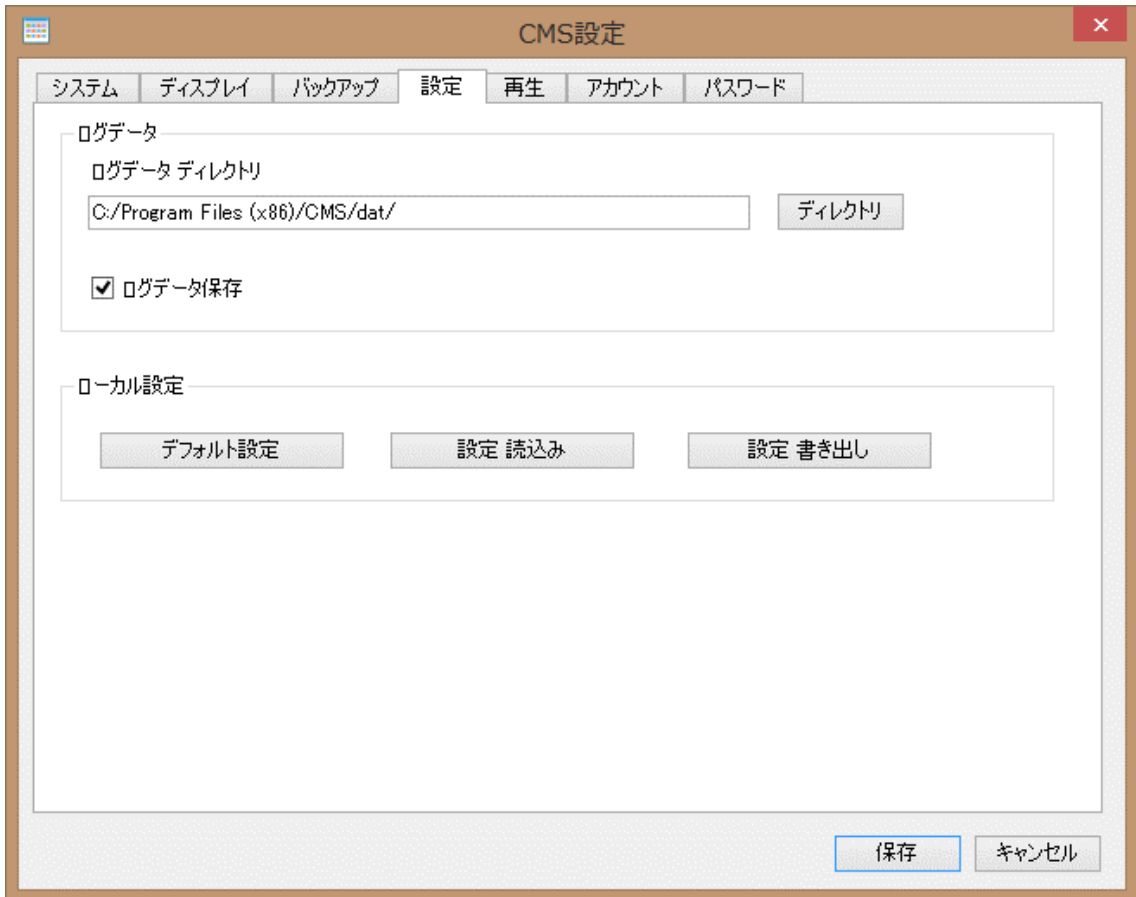
#### [スナップショット]

スナップショットの保存形式を設定します。

#### [バックアップ]

バックアップの保存形式を設定します。

## 5.4.1.4 設定



### [ログデータディレクトリ]

履歴情報を残すのパスを指定します。

### [ログデータ保存]

使用記録を保存するように設定します。

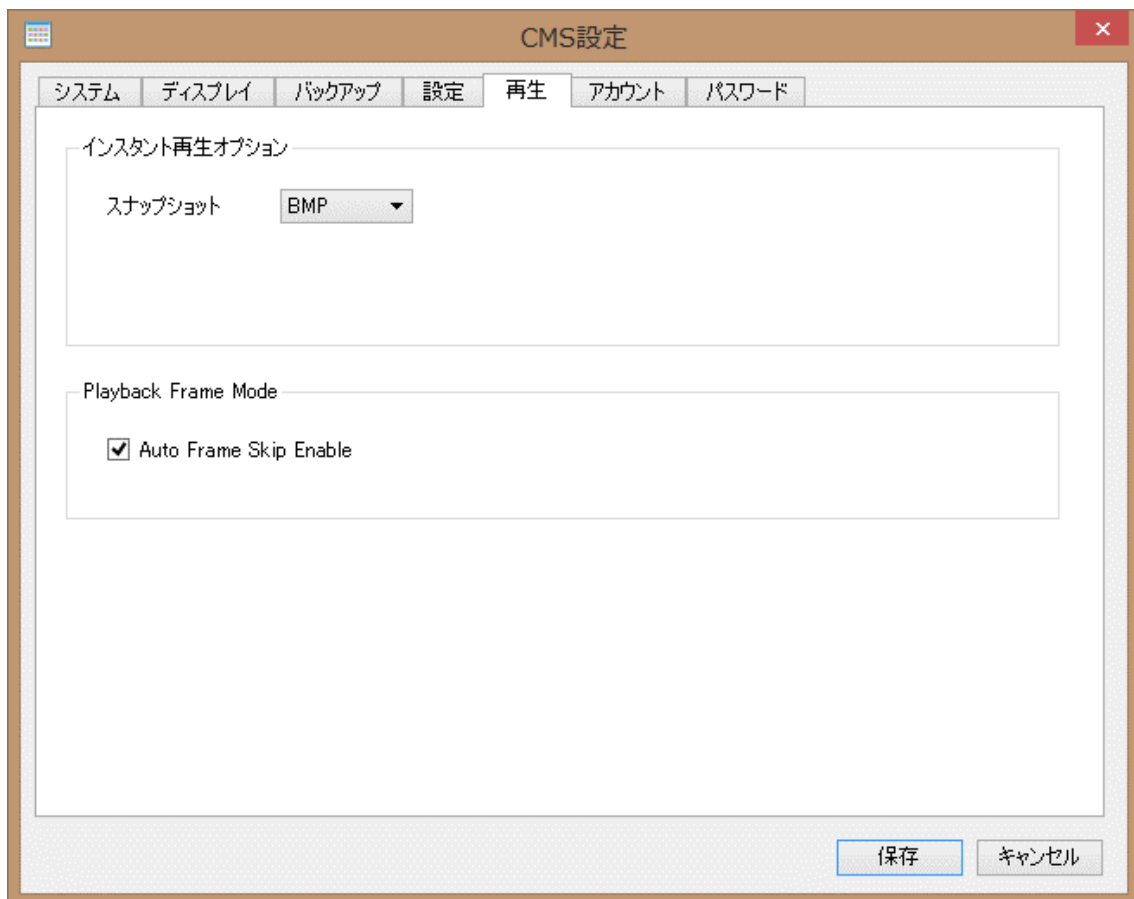
### [ローカル設定]

デフォルト設定 - CMSの設定情報を初期設定に戻します。

設定のインポート - CMSの設定情報を外部のファイルから読み込みます。

設定のエクスポート - CMSの設定情報を外部のファイルに保存します。

## 5.4.1.5 再生



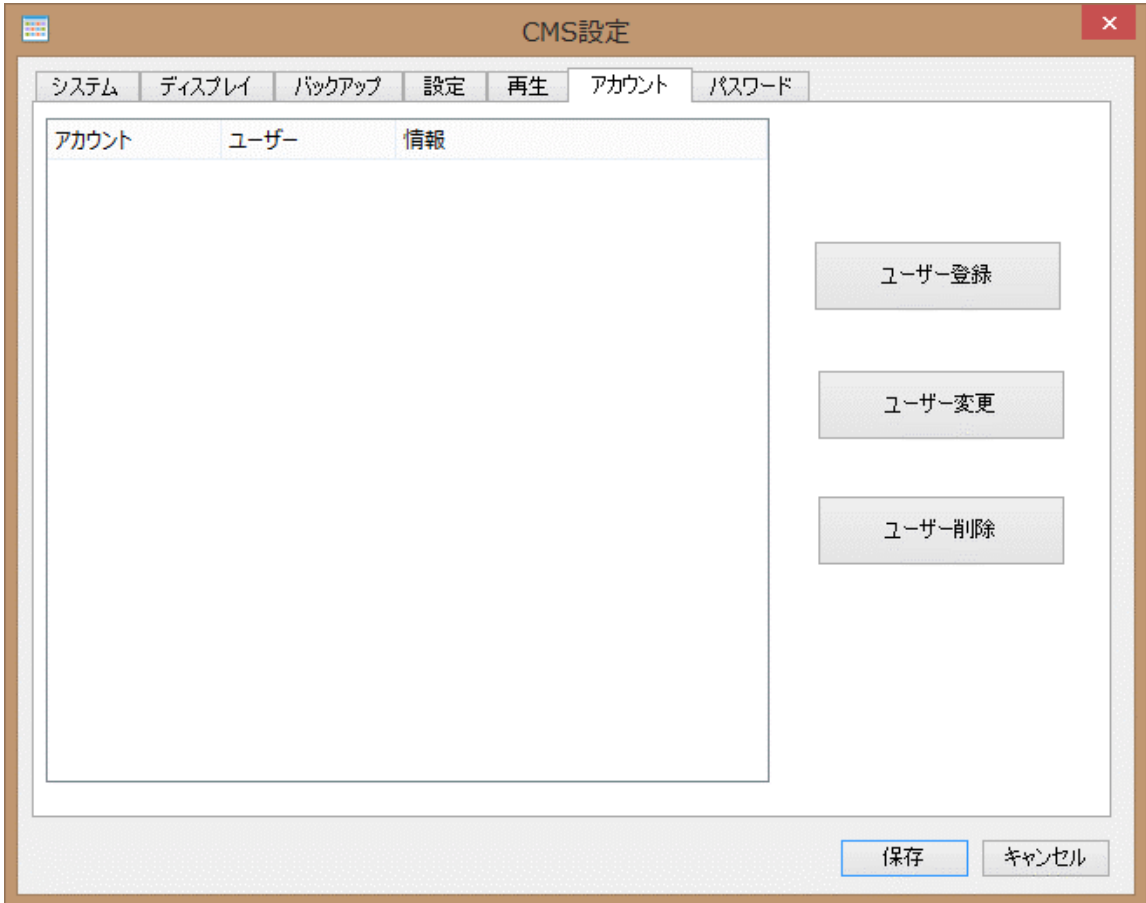
### [インスタント再生オプション]

スナップショット - スナップショット機能使用時の保存形式を設定します。

### [Playback Frame Mode]

Auto Frame Skip Enable - 自動的にFrame Skipモードに切り替えます。

## 5.4.1.6 アカウント



### [ユーザーを追加]

ユーザーを追加します。

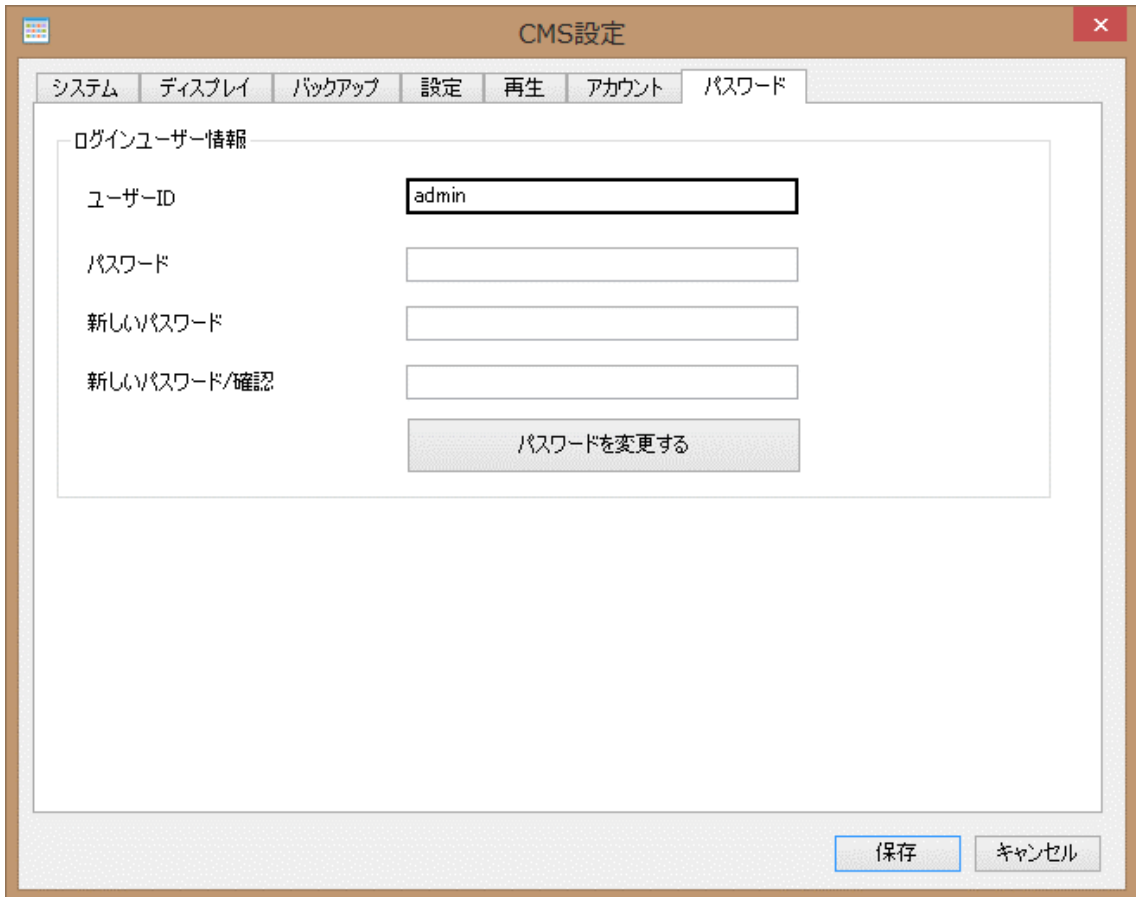
### [ユーザーの変更]

既存のユーザーの情報を変更します。

### [ユーザーの削除]

既存のユーザーの情報を削除します。

## 5.4.1.7 パスワード



The screenshot shows a window titled "CMS設定" (CMS Settings) with a red close button in the top right corner. The window has a tabbed interface with the following tabs: システム (System), ディスプレイ (Display), バックアップ (Backup), 設定 (Settings), 再生 (Playback), アカウント (Account), and パスワード (Password). The "パスワード" tab is selected. Inside the window, there is a section titled "ログインユーザー情報" (Login User Information). This section contains four input fields: "ユーザーID" (User ID) with the value "admin", "パスワード" (Password), "新しいパスワード" (New Password), and "新しいパスワード/確認" (New Password/Confirm). Below these fields is a button labeled "パスワードを変更する" (Change Password). At the bottom right of the window, there are two buttons: "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel).

### [ユーザーID]

現在ログインしているユーザーの情報を表示します。

### [パスワード]

既存のパスワードを入力します。

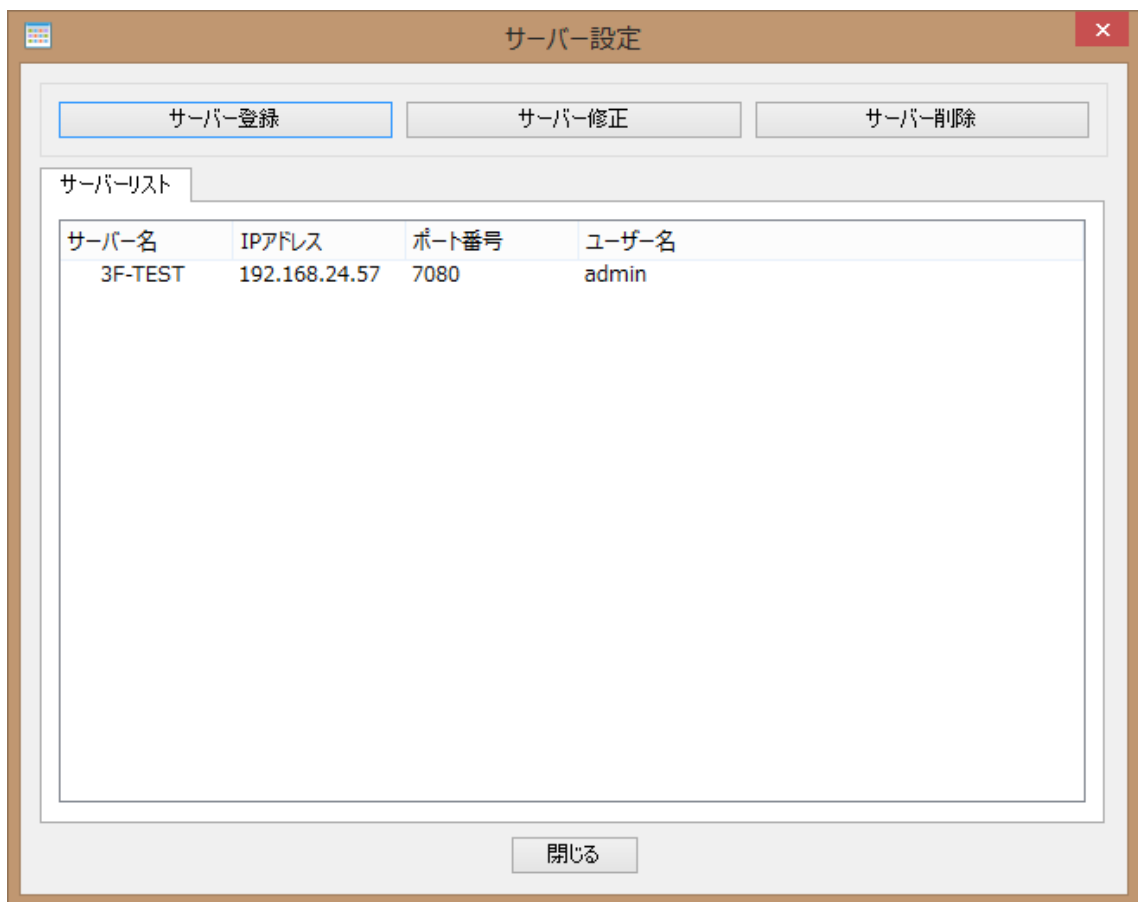
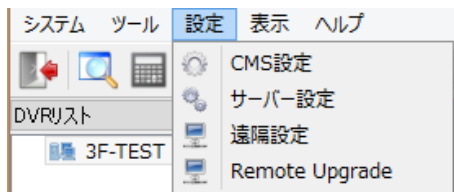
### [新しいパスワード]

変更、新しいパスワードを入力します。

### [パスワードの確認]

確認のため、新しいパスワードをもう一度入力します。

## 5.4.2 サーバー設定



**[サーバーの追加]** 新しいサーバを追加します。

サーバー登録

**サーバー**

サーバー名

IPアドレス

ポート番号

ユーザーID

ユーザーパスワード

**DVR検索**

**カメラ名**

<input checked="" type="checkbox"/> CH1	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH9	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH2	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH10	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH3	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH11	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH4	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH12	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH5	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH13	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH6	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH14	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH7	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH15	<input type="text"/>
<input checked="" type="checkbox"/> CH8	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> CH16	<input type="text"/>

**画面オプション**

DVRカメラ名

カメラ名

**OK**   **キャンセル**

### [サーバー]

#### サーバー名

- 追加するサーバーの名前を指定します。
- 名前は自由に指定可能です。

#### ネットワークアドレス

- 追加するサーバーのアドレスを指定します。

例) 127.0.0.1、dvr.nsddns.org

#### ネットワークポート

- 追加するサーバーのポート番号を指定します。
- デフォルト値は7080です。

#### ■ ユーザ名

- 追加するサーバーのユーザーIDです。

#### ■ ユーザーパスワード

- 追加するサーバーのユーザーパスワードです。



### [DVR検索]

同じルーター下にあるDVRを自動的に検出します。

### [カメラ名]

CH1 - CH16 - 各チャンネルに使用するカメラの表示名を指定します。

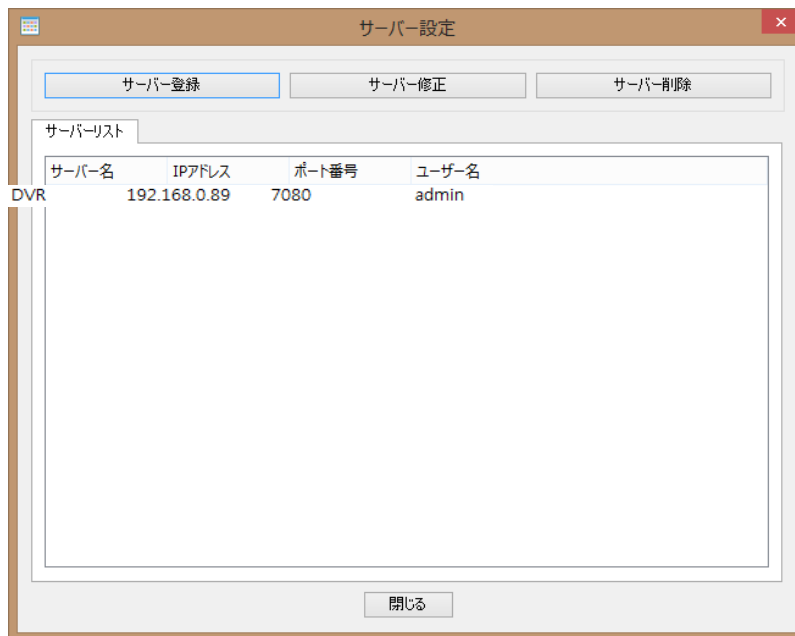
### [画面の設定]

画面に表示されるカメラの名前情報を取得する場所を指定します。

- サーバーのカメラの名前 DVRに保存された名前情報を使用します。
- CMSカメラ名 CMSで指定された名前情報を使用します。

### [サーバー名]の一覧を表示

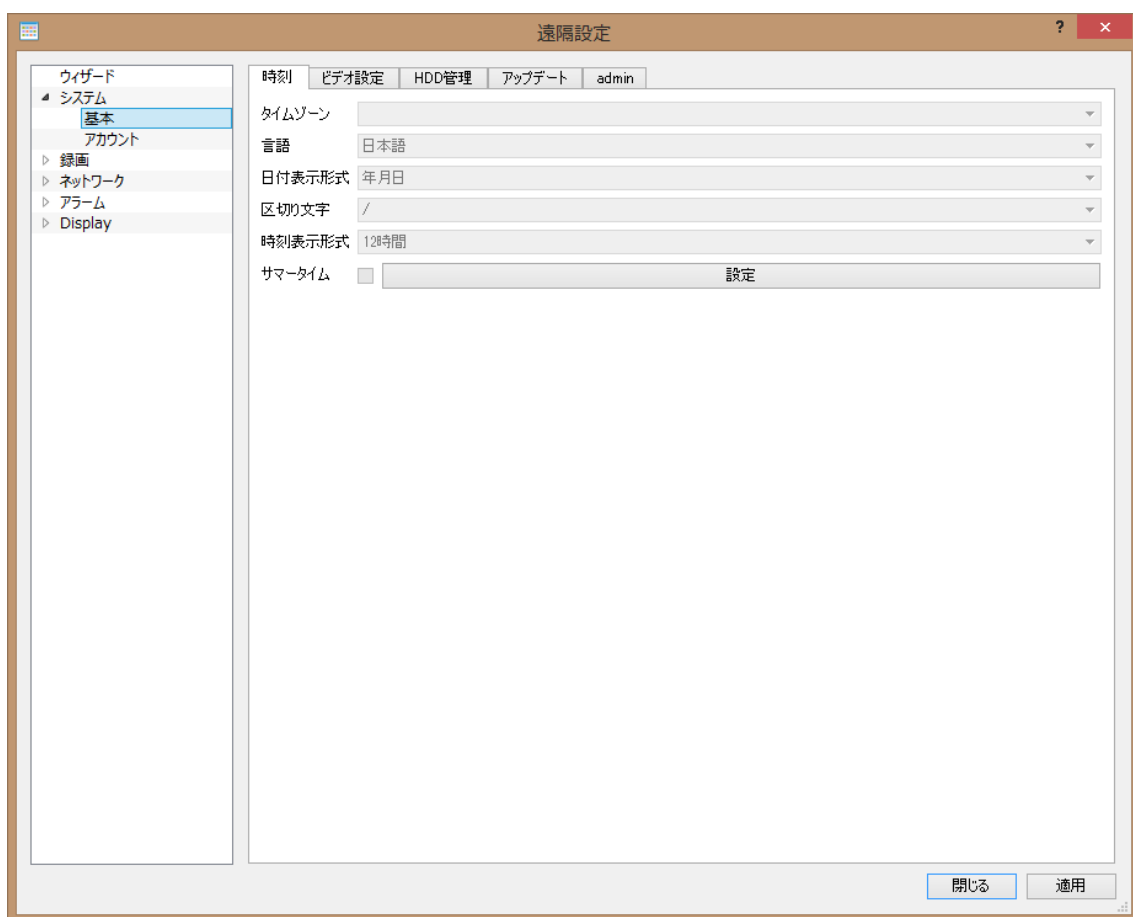
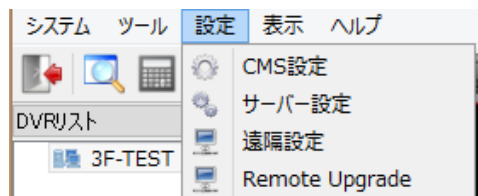
選択時にサーバーリストのカメラの情報も同じ設定を適用します。



[サーバーの変更] 選択したDVRの設定を編集します。

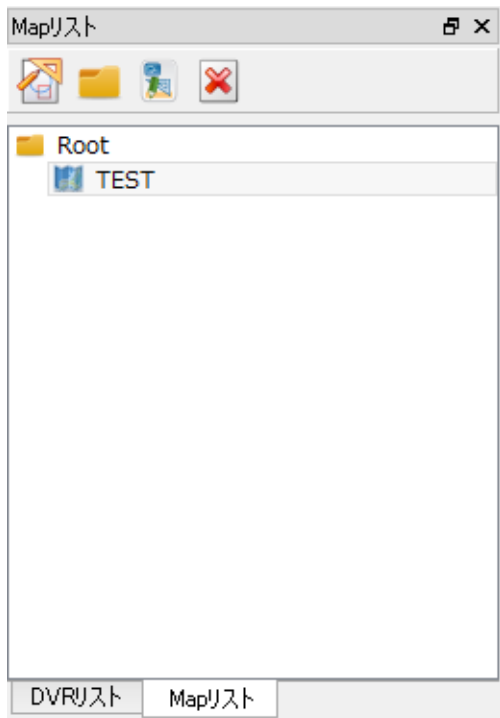
[サーバーの削除] 選択したDVRをリストから削除します。

## 5.4.3 遠隔設定



DVRの設定をPCから変更できます。

## 5.5 E-Map



- **新しい地図**
  - 新しい地図を作成します。



- **新しいフォルダ**
  - 地図を入れる新しいフォルダを作成します。
  - 各フォルダには最大5つのマップを保持します。

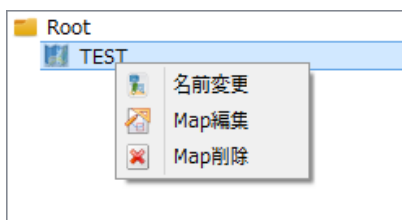


- **地図/フォルダの名前を変更する**
  - 地図もしくはフォルダの名前を変更します。



- **地図/フォルダの削除**
  - 地図あるいはフォルダを削除します。

### 5.5.1 E-Map メニュー



#### [名前の変更]

選択したマップの名前を変更します。

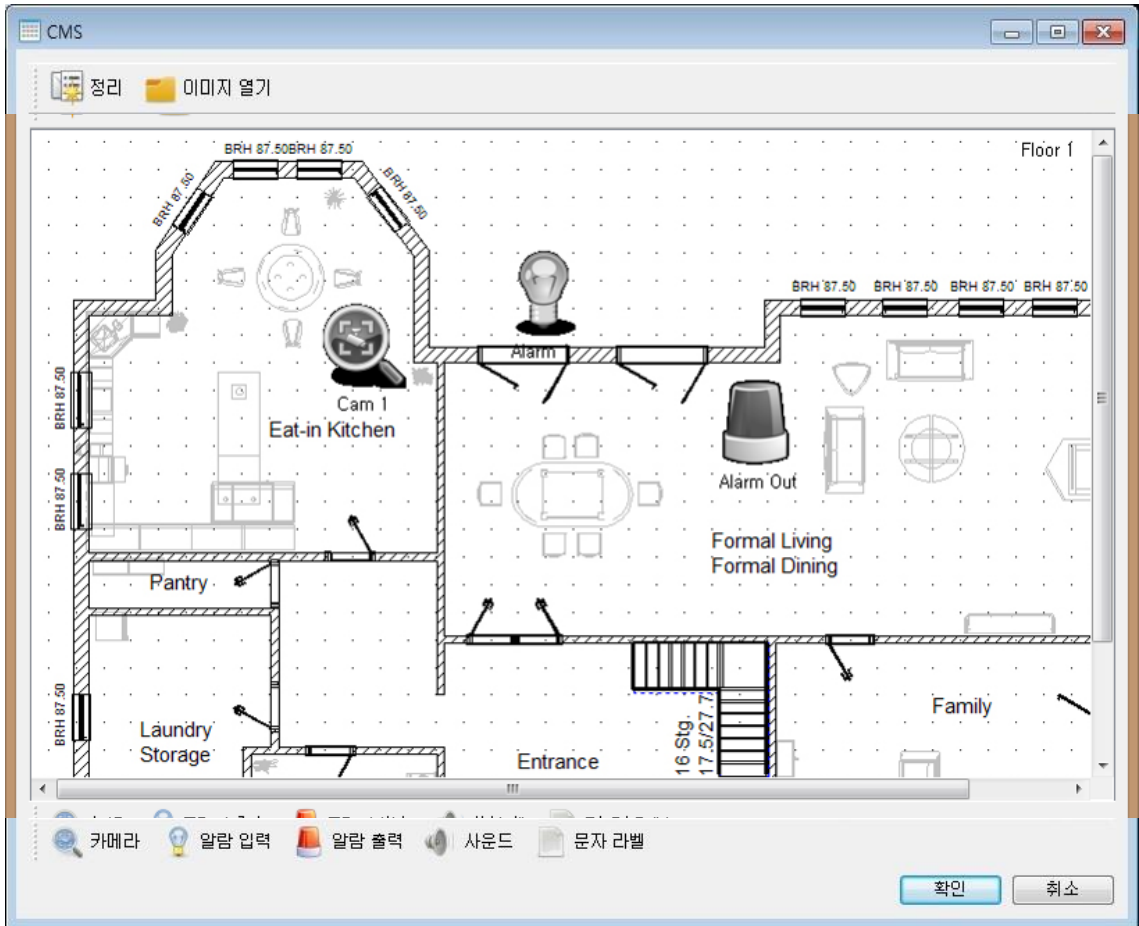
#### [マップの変更]

選択したマップを編集します。

#### [マップの削除]

選択したマップを削除します。

## 5.5.2 E-Map 編集



- **地図のリセット** - 地図の背景とすべてのアイテムを削除します。



- **背景画像の読み込み** - 背景に使用する画像を開きます。



- **カメラ** - 地図に新しいカメラを追加します。



- **アラーム入力** - 地図で新しいアラーム入力ポイントを追加します。



- **アラームアウト** - 地図で新しいアラームアウトポイントを追加します。

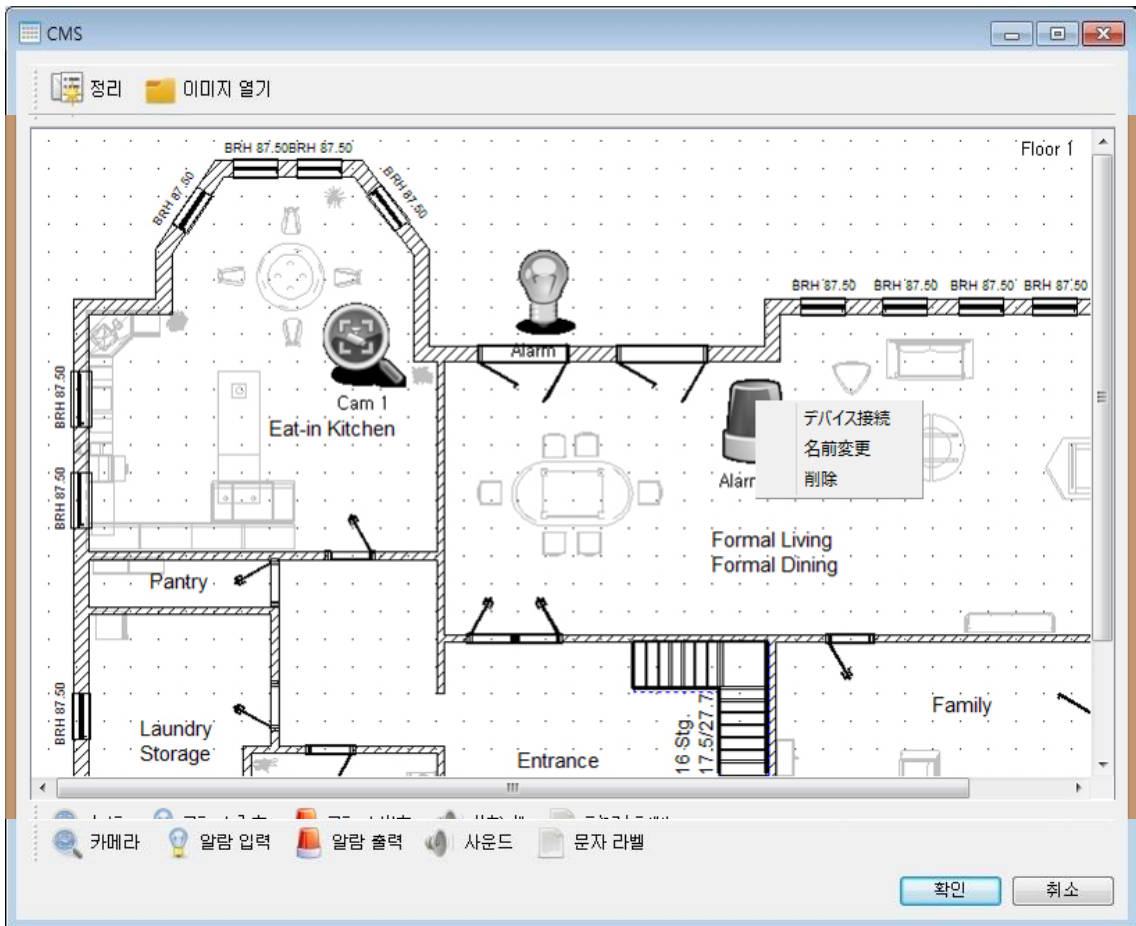


- **サウンド** - 地図で新しいサウンドのポイントを追加します。



- **テキスト**  
- さらに必要事項を記入することができる文字のスペースです。

### 5.5.3 E-Map アイテムの設定



- **機器の接続**  
- DVRに接続された機器を地図のアイコンと接続します。



- **機器の接続解除**  
- アイコンの機器の接続を解除します。



- **名前の変更**  
- アイコンの名前を変更します。



- 削除 - アイコンを削除します。

### 5.5.3.1 E-Map アイテムリンク



#### [DVR]

- 接続するデバイスの所属DVRを選択 選択します。

#### [番号]

- 所属DVRの機器順序を選択してください。

### 5.5.4 E-Map 使用



#### [Camera]

- 接続された状態でクリックするだけで使用可能です。

---

## 6章. Mobile Viewer

### 6.1 モバイルビューアのダウンロード

#### 1. iphone

App Storeで「WTW DVR Viewer」を検索し、インストールする。

#### 2. アンドロイド

Androidマーケットで「WTW DVR Viewer」を検索し、インストールする。



### 6.2 iphone

#### 6.2.1 スタート画面



#### [DVR追加・編集・削除]

- レコーダーの登録・編集・削除

#### [ライブ映像]

- レコーダーの映像が確認できます

#### [再生]

- レコーダーの録画された映像が確認できます

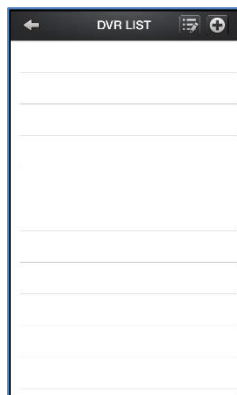
#### [スナップショット]

- レコーダーの写真を確認できます

#### [設定]

- 画質の設定やバージョンが確認できます

## 6.2.2 DVR 追加/編集画面



- 前の画面に戻ります



- 登録されたレコーダー情報を削除します



- レコーダーの登録画面に移行します



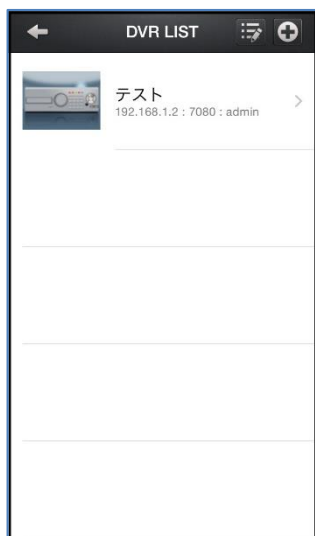
- 登録されたレコーダー情報の編集ができます



### DVR名

- リストに登録するDVR名です。
- IP アドレス
  - 対象DVRのアドレスです。
- ポート
  - DVRとの接続に使用するポート (TCP) を 指定します。
- ユーザー ID
  - DVRのログインに使用するユーザーの IDです。
- パスワード - DVRのログインに使用するパスワードです。

## 6.2.3 DVR 削除



- 登録されたレコーダー情報を削除します



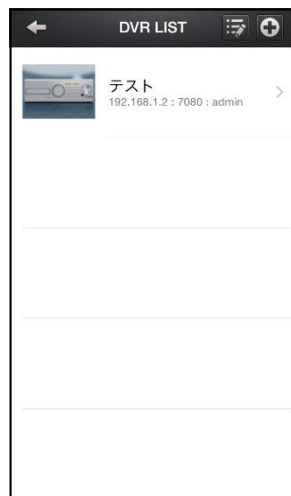
- 削除したい項目を指定するとDELETEが表示されます



- DELETEを押すと削除します



## 6.2.4 DVR 接続画面

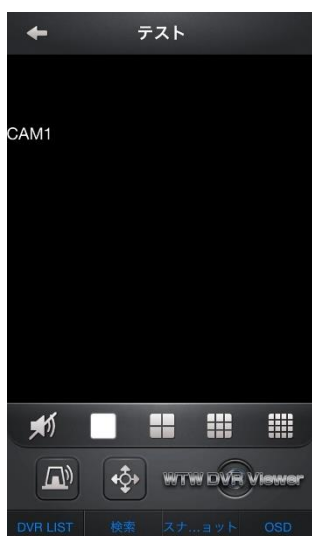


ライブ映像を タップしリストを表示してください

登録されたリストをタップし表示してください

登録がない場合は「6.2.2 DVR追加・編集」を  
参考に登録してください

## 6.2.5 ライブスクリーン



[1 分割]

- カメラ 1画面を表示します。



[4 分割]

- カメラ 4画面を同時に表示します。



[9 分割]

- カメラ 9画面を同時に表示します。



[16 分割]

- カメラ 16画面を同時に表示します。



[音声]

- カメラ音声もオン・オフ。



[アラーム]

- アラームの選択



[PTZ]

- PTZ画面を表示します。

## 6.2.6 ライブスクリーンのオプション



### [DVR LIST]

- リスト画面に戻ります

### [検索]

- 再生画面に移行します

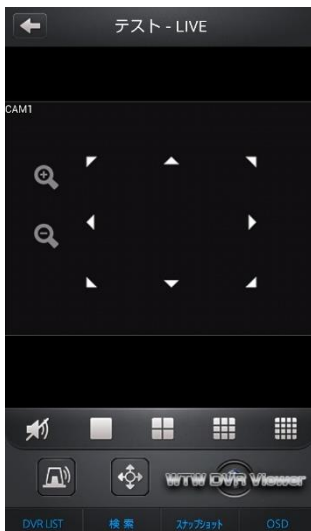
### [スナップショット]

- 画面の写真を保存します


### [OSD]

- 画面に表示されている文字が消えます

## 6.2.7 ライブPTZスクリーン



### [PTZ]

- PTZモードでは、 をタッチして使用可能です。



### [Pan/Tilt]

- 矢印の方向にPan/ Tiltになります。



### [Zoom]

- Zoom拡大、



- Zoom縮小、

## 6.2.8 ライブカメラの選択画面



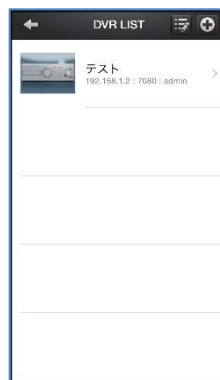
### [分割画面切替]

- 画面表示しているとき  
分割アイコンをタップしてください

### [1画面切替]

- 分割画面で表示しているとき  
1画面にしたい映像をタップしてください

## 6.2.9 DVR 再生




### [カレンダー]

- 録画された映像がある場合は、別の色で表示されます。
- 別の色で表示された日をタッチすると、時間の選択画面が表示されます。

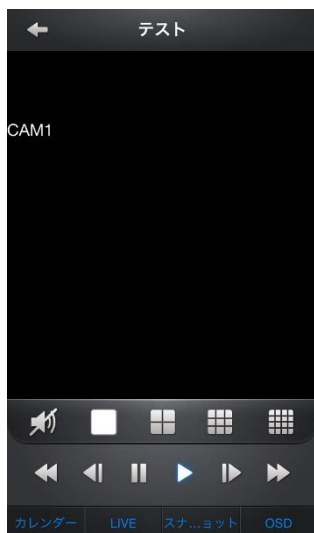
## 6.2.10 DVR 再生時間を指定する



### [時間を選択]

- 日付をタップした後 時/分の  をスライドすると時間の指定ができます。

## 6.2.11 再生モード



### [画面切替]

- 1 / 4 / 9 / 16分割モード  
- 同時に示すカメラの数を 選択します。



### [巻き戻し]

- 1x、2x、4x、8x、16x、32x、64xで再生をします。



### [1 フレームずつ後ろに表示]

- 1Frameずつ逆再生を開始します。



### [再生/停止]

- 再生/停止をします。



### [1フレームずつ表示]

- 1Frameずつ再生を開始します。



### [早送り]

- 1x、2x、4x、8x、16x、32x、64xで再生をします。



## 6.2.12 カメラの選択



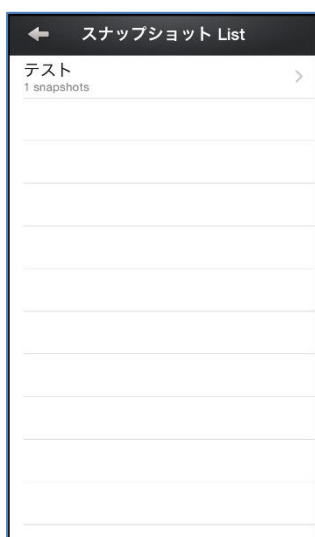
### [分割画面切替]

- 画面表示しているとき  
分割アイコンをタップしてください

### [1画面切替]

- 分割画面で表示しているとき  
1画面にしたい映像をタップしてください

## 6.2.13 スナップショット



### [スナップショット]

- ライブ映像や再生映像を見ているとき  
スナップショットを保存した映像が  
表示できます

## 6.3 アンドロイド

### 6.3.1 スタート画面



#### [DVR追加・編集・削除]

- レコーダーの登録・編集・削除

#### [ライブ映像]

- レコーダーの映像が確認できます

#### [再生]

- レコーダーの録画された映像が確認できます

#### [スナップショット]

- レコーダーの写真を確認できます

#### [設定]

- 画質の設定やバージョンが確認できます

### 6.3.2 DVR追加・編集・削除



- 前の画面に戻ります



- 登録されたレコーダー情報を削除します



- レコーダーの登録画面に移行します



- 取扱説明が表示します



- 登録されたレコーダー情報の編集ができます



#### DVR名

- リストに登録するDVR名です。

#### ▪ IP アドレス

- 対象DVRのアドレスです。

#### ▪ ポート

- DVRとの接続に使用するポート (TCP) を 指定します。

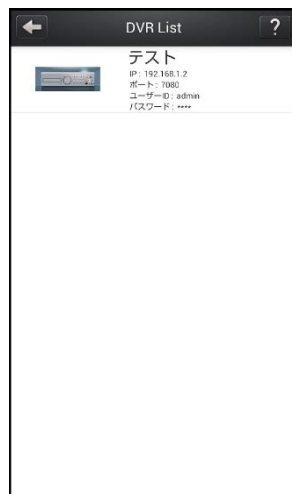
#### ▪ ユーザー ID

- DVRのログインに使用するユーザーの IDです。

#### ▪ パスワード - DVRのログインに使用するパスワードです。

- 登録ができたなら「保存」を押してください

### 6.3.3 ライブ映像

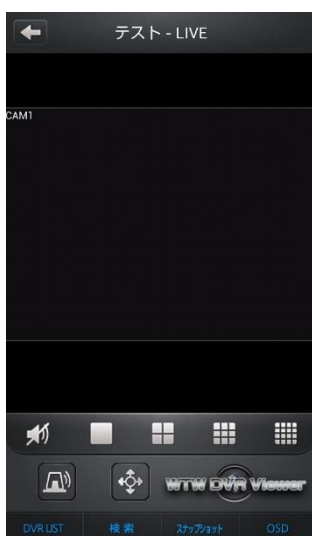


ライブ映像を タップしリストを表示してください

登録されたリストをタップし表示してください

登録がない場合は「6.3.2 DVR追加・編集・削除」を  
参考に登録してください

### 6.3.4 ライブスクリーン



[1 分割]

- カメラ 1画面を表示します。



[4 分割]

- カメラ 4画面を同時に表示します。



[9 分割]

- カメラ 9画面を同時に表示します。



[16 分割]

- カメラ 16画面を同時に表示します。



[音声]

- カメラ音声もオン・オフ。



[アラーム]

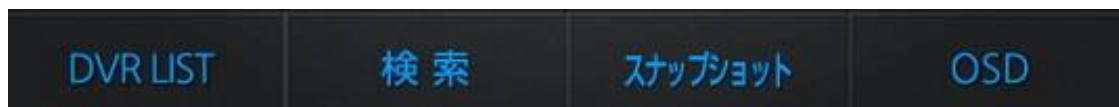
- アラームの選択



[PTZ]

- PTZ画面を表示します。

## 6.3.5 ライブスクリーンのオプション



### [DVR LIST]

- リスト画面に戻ります

### [検索]

- 再生画面に移行します

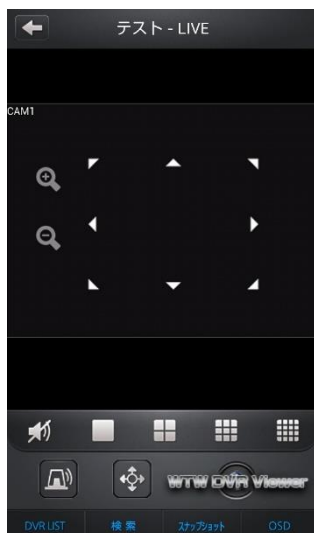
### [スナップショット]

- 画面の写真を保存します

### [OSD]

- 画面に表示されている文字が消えます

## 6.3.6 ライブPTZスクリーン



### [PTZ]

- PTZモードでは、 をタッチして使用可能です。

### [Pan/Tilt]

- 矢印の方向にPan/ Tiltになります。

### [Zoom]

- Zoom拡大、

- Zoom縮小、



## 6.3.7 ライブカメラの選択画面



### [分割画面切替]

- 画面表示しているとき  
分割アイコンをタップしてください

### [1画面切替]

- 分割画面で表示しているとき  
1画面にしたい映像をタップしてください

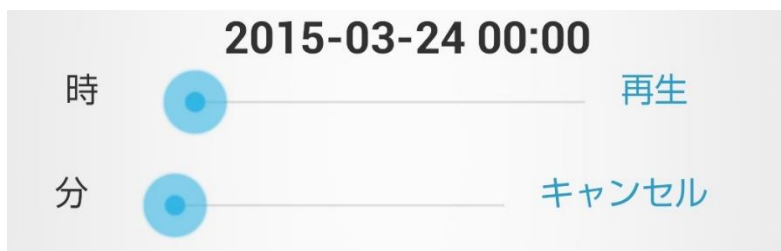
## 6.3.8 DVR 再生




### [カレンダー]

- 録画された映像がある場合は、別の色で表示されます。
- 別の色で表示された日をタッチすると、時間の選択画面が表示されます。

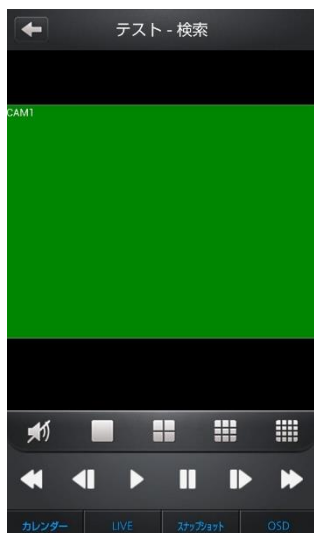
### 6.3.9 DVR 再生時間を指定する



#### [時間を選択]

- 日付をタップした後 時/分の  をスライドすると時間の指定ができます。

### 6.3.10 再生モード



#### [画面切替]

- 1 / 4 / 9 / 16分割モード  
- 同時に示すカメラの数を 選択  
します。



#### [巻き戻し]

- 1x、2x、4x、8x、16x、32x、64xで再生をします。



#### [1 フレームずつ後ろに表示]

- 1Frameずつ逆再生を開始します。



#### [再生/停止]

- 再生/停止をします。



#### [1フレームずつ表示]

- 1Frameずつ再生を開始します。



#### [早送り]

- 1x、2x、4x、8x、16x、32x、64xで再生をします。

## 6.3.11 カメラの選択



### [分割画面切替]

- 画面表示しているとき  
分割アイコンをタップしてください

### [1画面切替]

- 分割画面で表示しているとき  
1画面にしたい映像をタップしてください

## 6.3.12 スナップショット



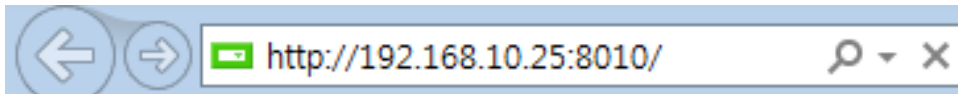
### [スナップショット]

- ライブ映像や再生映像を見ているとき  
スナップショットを保存した映像が  
表示できます

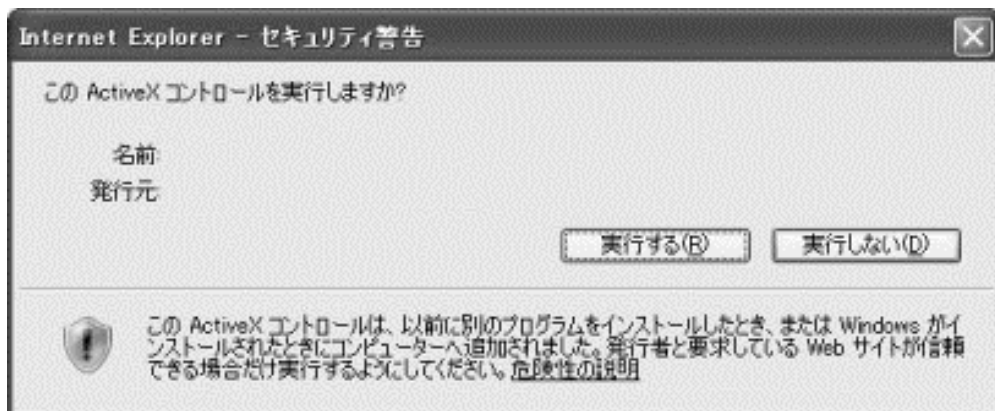
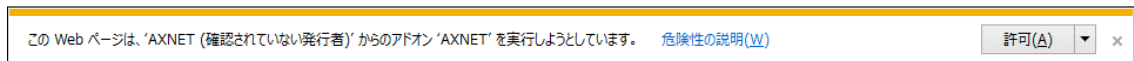
# 7章. Active X

## 7.1 Active X 接続

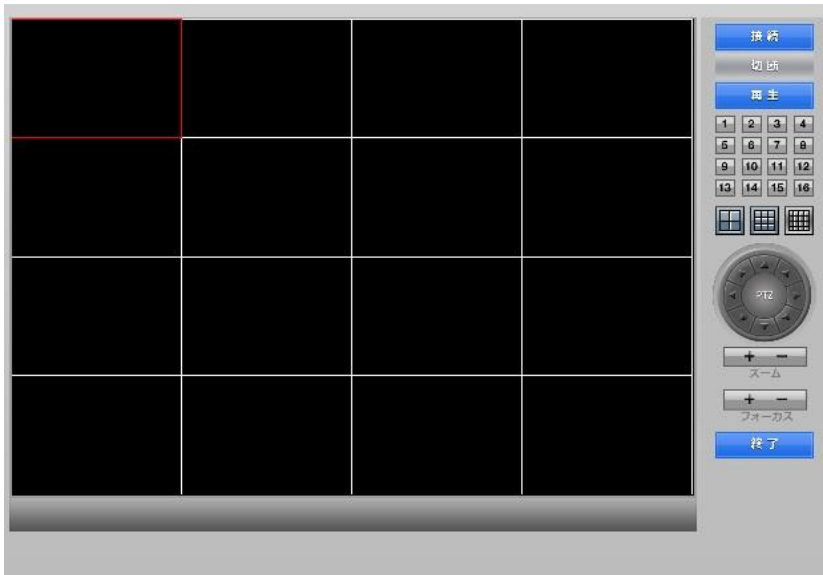
1. 接続しようとするDVRのネットワーク設定で設定したIP AddressまたはDDNSアドレスをIEのアドレスバーに入力する。
  - HTTP Portを80番ではなく、他のportに設定時には、IP Addressの後ろにポート 番号を入力する。(ex. IP Address 192.168.10.25、Port番号8010設定時 http://192.168.10.25:8010)



2. Active Xを追加するように求められたら、次の図のように追加インストールをする。
  - OSのバージョンは、IEのバージョン、種類に応じて表示される画面は、間違っていることがあります。



## 7.2 Active X 初期画面



### [接続]

- 指定したユーザーIDとPasswordを入力します。



### [切断]

- 接続を終了します。



### [再生]

- 検索を開始します。



### [分割]

- 選択された1台のカメラを表示します。



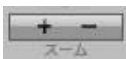
### [多分割画面]

- 4分割、9分割、16分割画面に表示されます。



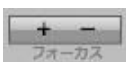
### [PTZ Control]

- 矢印の方向にPTZカメラの位置を移動します。



### [ズーム]

- Zoom+、 - を実行します。



### [そ〜貸す]

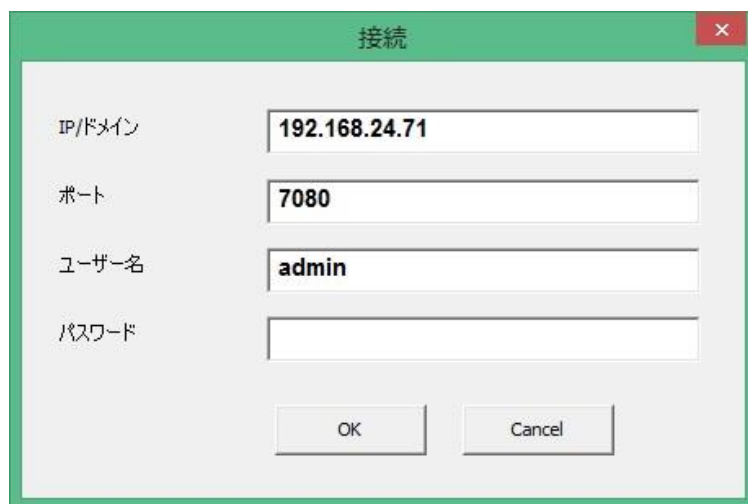
- FOCUS+、 - を実行します。



### [終了]

- 接続を終了して、エクスプローラを終了します。

## 7.3 接続



The screenshot shows a dialog box with the title "接続" (Connection). It contains four input fields:

- IP/ドメイン: 192.168.24.71
- ポート: 7080
- ユーザー名: admin
- パスワード: (empty)

At the bottom of the dialog are two buttons: "OK" and "Cancel".

許可されていないユーザーのアクセスを防止するためにActive Xの実行時に、ユーザーパスワードの入力を要求します。

### [IP/ドメイン]

- 接続するDVRのIP AddressまたはDomain名を入力します。

### [ポート]

- 接続するDVRのPort番号を入力します。(DVRのTCP Port)

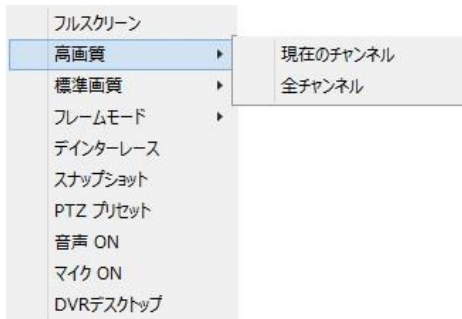
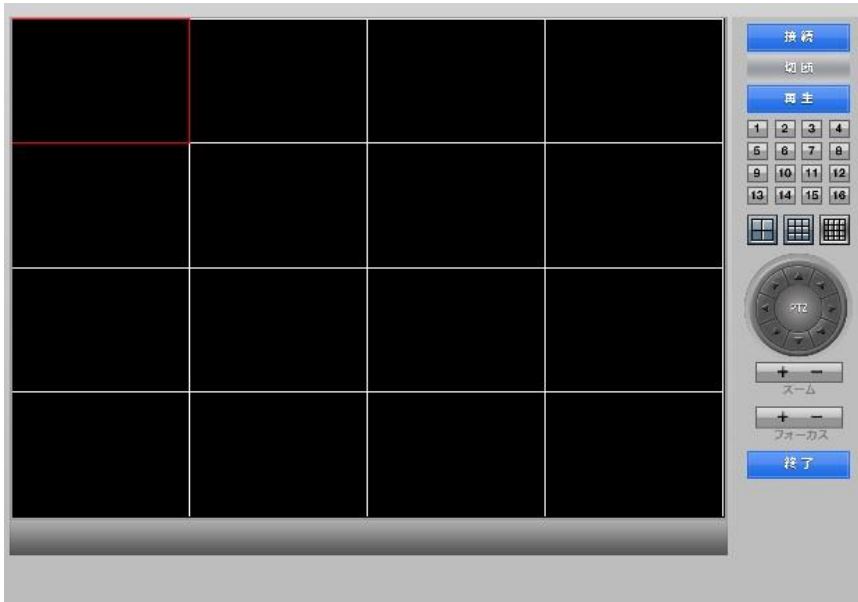
### [ユーザー名]

- 接続するDVRのIDを入力します。

### [パスワード]

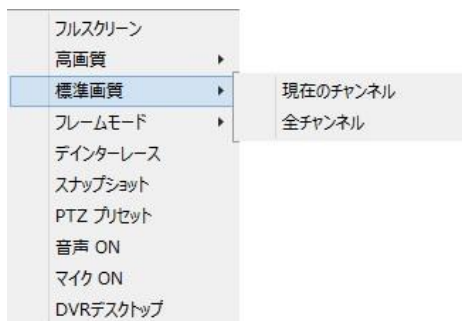
- 接続するDVRのPasswordを入力します。

## 7.4 ライブ



### [高画質]

- 現在のチャンネル : 選択した画面を高画質モードで表示します。
- 全チャンネル : すべてのチャンネルを高画質モードで表示します。



### [標準画質]

- 現在のチャンネル : 選択した画面を標準画質モードで表示します。
- 全チャンネル : すべてのチャンネルを標準画質モードで表示します。



### [フレームモード]

- 1X Mode : 画面全体を1Xモードで表示します。
- 2X Mode : 画面全体を2Xモードで表示します。
- 4X Mode : 画面全体を4Xモードで表示します。



### [デインターレース]

- インターレースをON/OFFします。

### [スナップショット]

- 選択した画面のスナップショットを保存します。

### [PTZ プリセット]

- セット : 現在の場所を選択したPreset Noに保存します。
- 移動 : 選択されたPreset Noの位置に移動します。
- プリセット番号 : 1~99まで指定して移動できます。

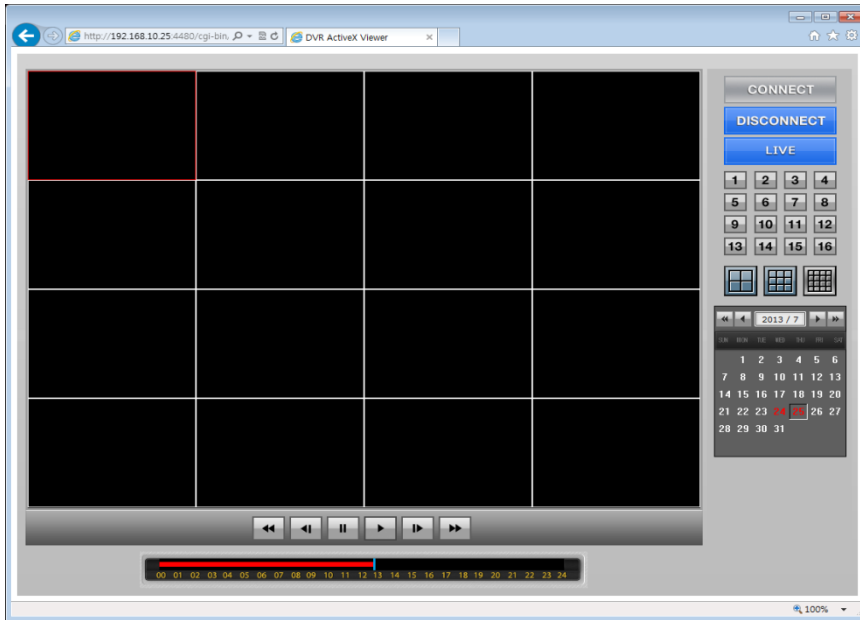


### [音声 ON]

- オーディオ出力をEnable/ Disableします。



## 7.5 再生



### [切断]

- 接続を終了します。



### [ライブ]

- LIVE画面に戻ります。



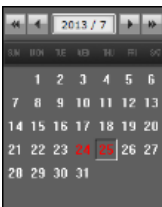
### [分割]

- 選択された1台のカメラを示しています。



### [多分割画面]

- 4分割、9分割、16分割画面に表示されます。



### [カレンダー]

- 映像が保存された日付を示しています。
- 保存された日付は、別の色で表示されます。



### [月検索]

- 月単位で前後に移動します。



### [年検索]

- 年単位で前後に移動します。



#### [F. R]

- 高速逆再生をします。



#### [1Frame 逆再生]

- 1Frameずつ逆再生をします。



#### [Pause]

- 再生を一時停止します。



#### [Play]

- 再生を開始します。



#### [1Frame 再生]

- 1Frameずつ再生をします。



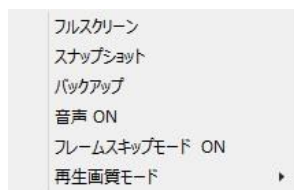
#### [F. F]

- 高速再生をします。



#### [時間バー]

- 保存されている時間を示しています。
- 色付きの部分が格納された部分です。



#### [スナップショット]

- 選択した画面をキャプチャします。
- BMP。 JPG、 PNGをサポートします。

#### [バックアップ]

- AVI形式でバックアップを開始します。

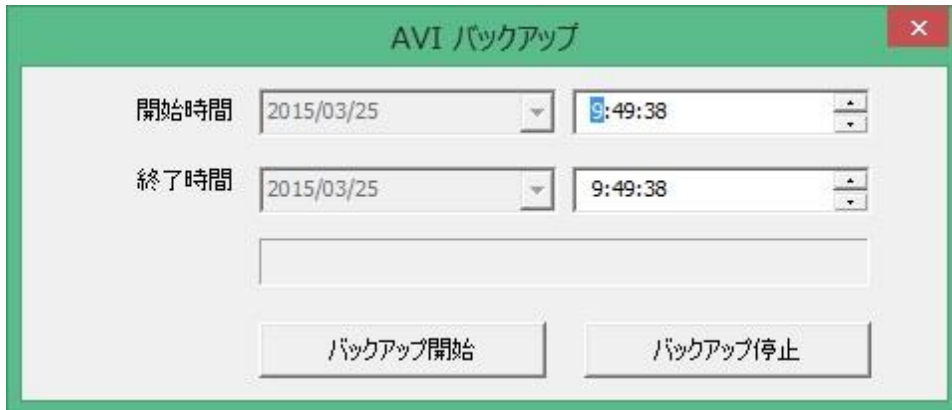
#### [音声 ]

- オーディオ出力をEnable/ Disableします。

#### [フレームスキップモード]

- Frame Skip Modeを Enable / Disableします。

## 7.6 バックアップ



AVI バックアップ

開始時間 2015/03/25 9:49:38

終了時間 2015/03/25 9:49:38

バックアップ開始

バックアップ停止

### [バックアップ]

- AVI形式でバックアップを開始します。
- 開始時間：開始時刻を指定します。
- 終了時間：終了時刻を指定します。
- バックアップ開始：バックアップを開始します。
  - バックアップの開始時にファイルの保存場所とファイル名入力画面が表示されます。
- バックアップ停止：バックアップを終了します。